



PORTATONE
PSR-195
PSR-79

取扱説明書



ごあいさつ

このたびはヤマハポータートーンPSR-195/79をお買いも
いただき、まことにありがとうございます。PSR-195/79のさまざまな
機能を十分に活用するために、この取扱説明書をよくお読みになってから
ご使用ください。なお、読み終わった後も、保証書とともに
大切に保管して、操作のしかたがわからないときにお読みください。

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」と「注意」に区分しています。いずれもお客様の安全や機器の保全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

記号表示について

△記号は、危険、警告または注意を示します。

⊘記号は、禁止行為を示します。記号の中に具体的な内容が描かれているものもあります。

●記号は、行為を強制したり指示したりすることを示します。記号の中に具体的な内容が描かれているものもあります。

* お読みになった後は、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

警告

この表示内容を無視した取り扱いをすると、死亡や重傷を負う可能性が想定されます。

 この機器の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。
感電や火災、または故障などの原因になります。異常を感じた場合など、機器の点検修理は必ずお買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点にご依頼ください。

 浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。また、本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。
感電や火災、または故障の原因になります。

 電源アダプターコード/プラグがいたんだ場合、または、使用中に音が出なくなったり異常なおいや煙が出た場合は、すぐに電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜く。(乾電池を使用している場合は、乾電池を本体から抜く。)
感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。

 電源は必ず交流100Vを使用する。
エアコンの電源など交流200Vのものがあります。誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。

 電源アダプターを使用する場合は、指定の電源アダプター(PA-3B)以外は使用しない。
(異なった電源アダプターを使用すると故障、発熱、発火などの原因になります。)

 手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
また、濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電のおそれがあります。

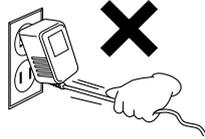
 電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。
感電やショートのおそれがあります。

⚠️ 注意

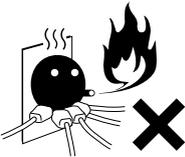
この表示内容を無視した取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定されます。

❌ 電源アダプターコードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、電源アダプターコードに重いものをのせない。
電源アダプターコードが破損し、感電や火災の原因になります。

❗ 電源プラグを抜くときは、電源アダプターコードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。
電源アダプターコードが破損して、感電や火災が発生するおそれがあります。



❌ タコ足配線をしない。
音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して発火したりすることがあります。



❗ 使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。
感電、ショート、発火などの原因になります。

❗ 乾電池はすべて + / - の極性表示通りに正しく入れる。
正しく入れていない場合、発熱、発火、液漏れのするおそれがあります。

❗ 乾電池は一度に全部を交換する。乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しない。また、種類の異なったもの(アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品の異なるものなど)を一緒に使用しない。
発熱、発火、液漏れの原因になります。

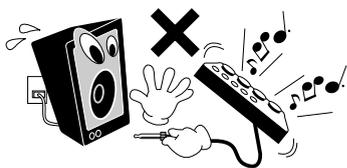
❌ 乾電池を分解したり、火の中に入れてたりしない。
乾電池の中のものが入ると危険です。また、火の中に入れると破裂するおそれがあります。

❌ 使い切りタイプの乾電池は、充電しない。
充電すると液漏れや破裂の原因になります。

❗ 長時間使用しない場合は、乾電池を本体から抜いておく。
乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。

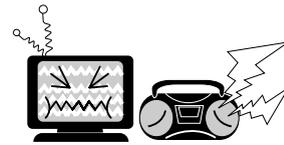
❌ 乾電池は子供の手の届くところに置かない。
お子様が誤って飲み込むおそれがあります。また、電池の液漏れなどにより炎症を起こすおそれがあります。

❗ 他の機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切った上で行う。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器のボリュームを最小(0)にする。
感電または機器の損傷のおそれがあります。



❌ 直射日光のあたる場所(日中の車内など)やストーブの近くなど極端に温度が高くなる場所、逆に温度が極端に低いところ、またほこりや振動の多いところで使用しない。
本体のパネルが変形したり内部の部品が故障したりする原因になります。

❌ テレビやラジオ、スピーカーなど他の電気製品の近くで使用しない。
デジタル回路を多用しているため、テレビやラジオなどに雑音が生じる場合があります。



❌ 不安定な場所に置かない。
機器が転倒して故障したり、お客様がけがをしたりする原因になります。

❗ 本体を移動するときは、必ず電源アダプターコードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行う。
コードをいためたり、お客様が転倒したりするおそれがあります。

❌ 本体を手入れするときは、ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどは絶対に使用しない。また、本体上にビニール製品やプラスチック/ゴム製品などを置かない。
本体のパネルや鍵盤が変色/変質する原因になります。お手入れは、柔らかい布で乾拭きしてください。

❌ 本体の上に乗ったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。
本体が破損したり、お客様がけがをしたりする原因になります。

❌ 指定のスタンド/ラック以外は使用しない。また、取り付けには必ず付属のネジを使用する。
本体が転倒し破損したり、内部の部品を傷つけたりする原因になります。

❌ 大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。
聴覚障害の原因になります。



不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。また、データが破損したり失われたりした場合の保証はいたしかねますので、ご了承ください。

使用後は、必ず電源を切りましょう。
また、使用済みの乾電池は、各自治体で決められたルールに従って廃棄しましょう。

PSR-195/79の特長



楽しいレッスン機能(Yamaha Education Suite)

→ 26, 41ページ

100曲のソングを楽しみながら練習できる「メロディガイド」と自動伴奏に便利な「コードガイド」があります。

メロディガイド 自分のペースでソングを練習できる「マイペース」、カラオケのようにメロディ演奏を楽しめる「メロディオフ」。

コードガイド 左手の伴奏が指1本で演奏できる「ワンキーコード」、和音の押さえ方を教えてくれる「和音ガイド」。



ピアノモード

→ 29ページ

ピアノモードは、ボタン一つでピアノ練習に適した設定に切り替える機能です。音色、ソング、自動伴奏スタイルのすべてがワンタッチでピアノモードに切り替わります。

ファミリーソング、クリスマスソング、こどものうたなど、100曲のデモソング。

高音質、バラエティ豊かな100音色(ドラムキット含む)、最大同時発音数16。

いろいろな音楽ジャンルの演奏が楽しめる100スタイルの自動伴奏機能。

各スタイルに最適なパネル設定(ボイスなど)をボタンひとつで呼び出し、すぐに演奏できるワンタッチセッティング機能。

パネルの設定状況や、コードやメロディ表示を一目で確認できる大型液晶画面。

音楽表現の可能性を広げるMIDI機能

音楽を楽しむエチケット



これは日本電子機械工業会「音のエチケット」キャンペーンのシンボルマークです。

楽しい音楽も時と場所によってはたいへん気になるものです。隣近所への配慮を十分にいたしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところで迷惑をかけてしまうことがあります。適度な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドフォンをご使用になるのも一つの方法です。音楽はみんなで楽しむもの、お互いに心を配り快適な生活環境を守りましょう。

ヘッドフォンをご使用になる場合には、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

演奏の準備	6
電源の準備	6
ヘッドフォン/外部出力端子について	7
サステイン端子について(PSR-195)	7
MIDI端子について	7
譜面立ての取り付け方	7

各部の名称	8
-------	---

操作早見表	
ステップ1 ソング	10
ソングを鳴らしましょう	10
ステップ2 ソングの練習	12
ソングを練習しましょう	12
メロディガイドでソングのメロディを練習	12
A-Bリピートで繰り返し練習	13
ステップ3 自動伴奏	14
自動伴奏で演奏しましょう	14
ステップ4 ピアノモード	16
ピアノの練習をしましょう	16

基本的な操作方法(ディスプレイの見かた)	18
----------------------	----

ソングを聴くには...	21
100曲のソングを続けて聴くには...	21
好きな曲を1曲ずつ聴くには...	21
テンポの調整	22
ソング音量	23
ソングコントロール	24
A-Bリピート	24

ソングのメロディを自分で弾くには...	26
---------------------	----

 マイペース	26
 メロディオフ	26
メロディボイスチェンジ	28

ボイス(音色)を選ぶには...	29
-----------------	----

 ピアノモード	29
 メトロノーム	29
メトロノームの拍子の設定	29
メトロノーム音量の調整	30
ボイスを選ぶ	30
トランスポーズ	32
チューニング	32

スタイルに合わせて演奏するには...	33
--------------------	----

自動伴奏って何?	33
コード(和音)について	33
スタイルを選ぶ	35
自動伴奏のスタート	35
シンクロスタート	36
スタート	36
イントロシンクロスタート	36
自動伴奏のコードの押さえ方	37
シングルフィンガー	37
フィンガード	37
自動伴奏に合わせてメロディ演奏	38
自動伴奏音量の調整	38
セクション(伴奏のパターン)の切り替え	39
イントロセクション	39
(イントロ/エンディングボタン)	39
メインセクション(メインA/Bボタン)	39
フィルインセクション(メインA/Bボタン)	40
エンディングセクション	40
(イントロ/エンディングボタン)	40
自動伴奏のストップ	40
ストップ	40
エンディング	40

コードガイドを活用しよう	41
--------------	----

 ワンキーコードを使って、指一本でコード演奏	41
 和音ガイドでコードを調べよう	42

スタイルに合ったボイスを選ぶには... (ワンタッチセッティング)	43
--------------------------------------	----

マルチパッドを鳴らすには...	44
-----------------	----

マルチパッドバンクの選びかた/鳴らしかた	44
----------------------	----

MIDIを使うとこんなことができる	45
-------------------	----

MIDIについて	45
MIDIを使ってできること	45

ボイスリスト	46
マルチパッドバンクリスト	49
MIDIインプリメンテーションチャート	50
故障かな?と思ったら	52
オプション(別売)商品のご紹介	52
PSR-195/79仕様	53
インデックス	54
保証とアフターサービス	55

別冊：ソングブック

この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。従って実際の仕様と異なる場合があります。

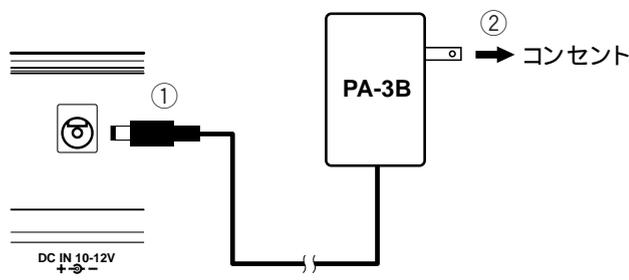
演奏の準備

電源の準備

PSR-195/79は、電源として、電源アダプターか乾電池をご使用になれますが、基本的には付属の電源アダプターをご使用になることをおすすめします。

家庭用コンセントから電源をとるときは

- ① リアパネルのDC IN 10-12V〔電源アダプター〕端子へさし込みます。
- ② 家庭用(AC100V)コンセントにさし込みます。

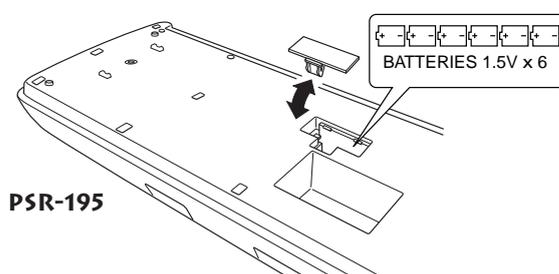


❗ 電源アダプターをご使用になる場合は、必ず付属の専用アダプターPA-3Bをご使用ください。他の電源アダプターの使用は、故障、発熱、発火などの原因になります。このような場合は、保証期間内でも保証いたしかねる場合がございますので、充分にご注意ください。

❗ 使用しないときや落雷の恐れがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。

乾電池を使うときは

- ① 柔らかい布などの上で裏返します。電池プタをはずします。
- ② 市販の乾電池(単1乾電池)を6本入れます。イラストに合わせて、向きを間違えないように入れてください。
- ③ 電池プタを閉めます。



乾電池はお早めにお取りかえいただくことをおすすめします。電池が少なくなると、音量が小さくなったり、音質が劣化したりディスプレイの表示が消えたりします。このようなときは、以下のことに注意して乾電池を交換してください。

❗ 乾電池はすべて+/-の極性表示どおりに正しく入れてください。正しく入れていない場合、発熱、発火、液漏れのおそれがあります。

❗ 乾電池は一度に全部を交換してください。乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しないでください。また、種類の異なったもの(アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品が異なるものなど)を一緒に使用しないでください。発熱、発火、液漏れの原因になります。

❗ 長時間使用しない場合は、乾電池を本体から抜いてください。乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。

メモ 乾電池が入っていても、電源アダプターが接続されると、自動的に電源アダプターから電源が供給されるようになります。

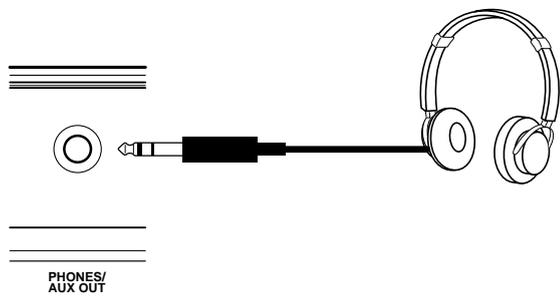
乾電池が入っている状態で、電源アダプターをさし込んだり抜いたりすると、PSR-195/79は電源を入れ直した状態になります。

同梱品について

PSR-195/79の同梱品を確認してください。

本体	和文シート(PSR-195)	保証書
電源アダプターPA-3B	取扱説明書	
譜面立て	ソングブック	

ヘッドフォン/外部出力端子について



接続すると自動的にPSR-195/79のスピーカーから音が出なくなります。

PHONES/AUX OUT端子は外部出力端子にもなります。PHONES/AUX OUT端子とキーボードアンプ、ステレオ、ミキシングコンソール、テープレコーダーなどの入力端子を接続すれば、PSR-195/79の演奏を外部機器で鳴らすことができます。

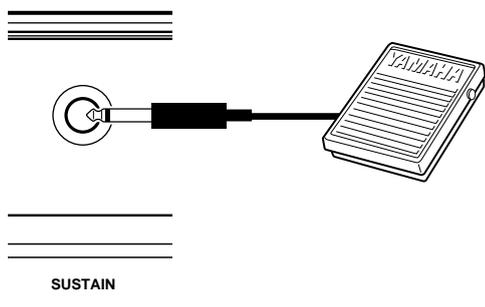


大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しないでください。聴覚障害の原因になります。



PSR-195/79を外部機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切った上で接続してください。感電、または機器損傷のおそれがあります。また、再生するスピーカーなどの損傷を防ぐため、電源を切る前や入れる前に外部機器の音量を最小にしてください。

サステイン端子について(PSR-195)

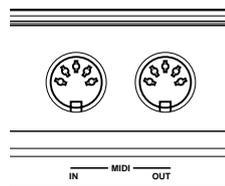


サステインとは、弾いた音に余韻を付け加える機能です。SUSTAIN[サステイン]端子にフットスイッチ(FC4またはFC5：別売)を接続すると、サステインのオン/オフ操作をフットスイッチで行えます。



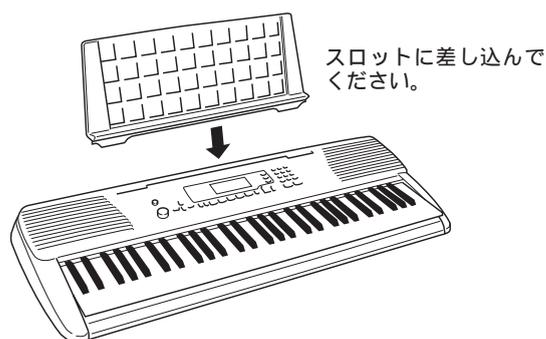
SUSTAIN[サステイン]端子にフットスイッチを接続してから電源を入れてください。フットペダルを踏みながら電源を入れないでください。

MIDI端子について



MIDIケーブルを使って外部機器に接続することにより、PSR-195/79の演奏を録音/再生することができます。詳細は45ページを参照してください。

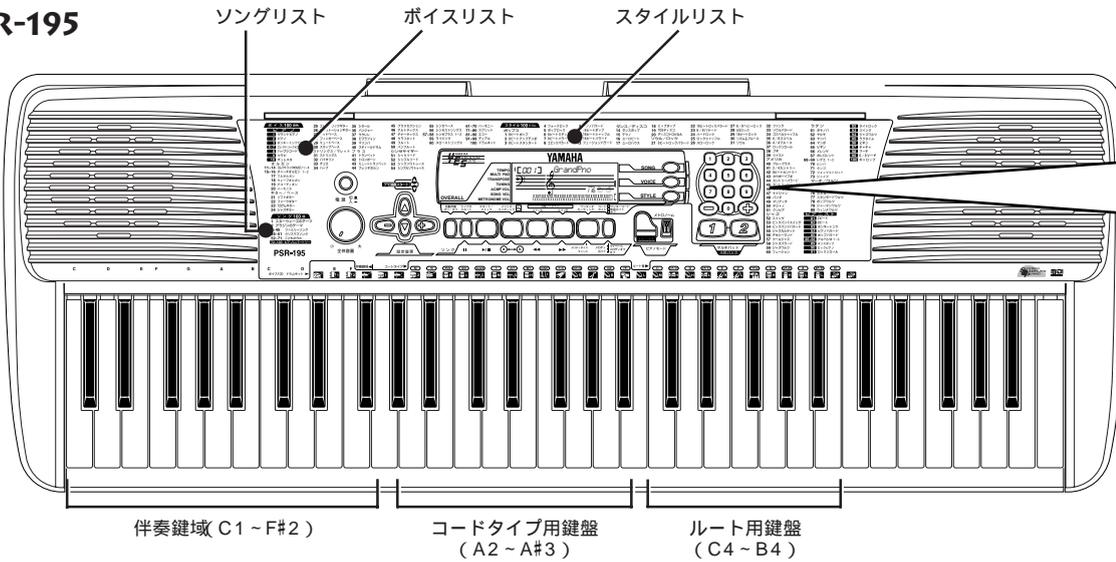
譜面立ての取り付け方



各部の名称

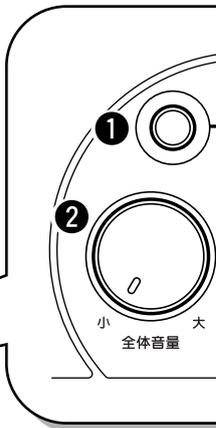
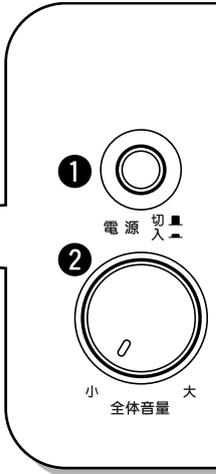
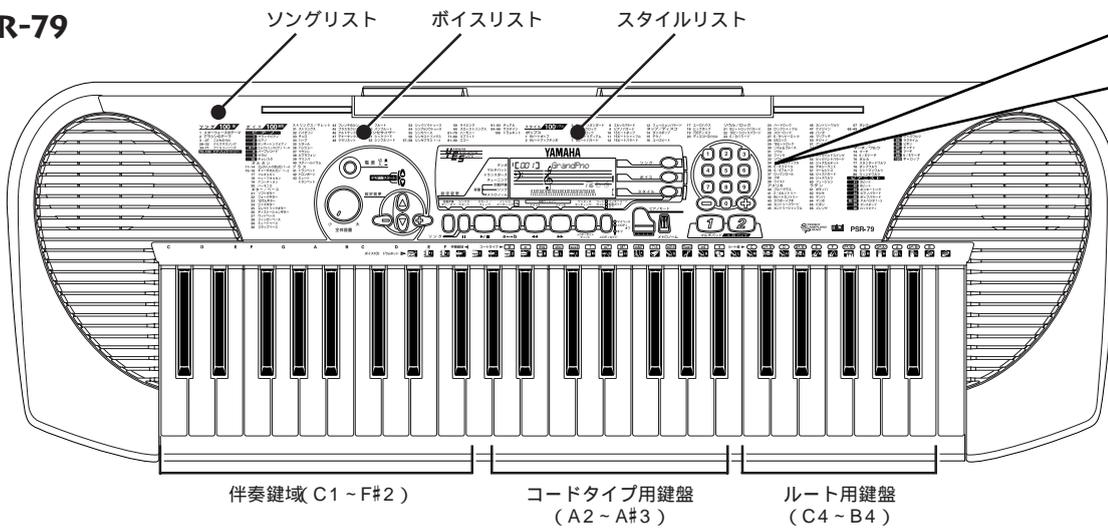
フロントパネル

PSR-195



PSR-195の本体パネルは英文で表記されていますが、この取扱説明書は和文で表記/説明いたしますので、付属の和文シートをパネルにセットしてご利用ください。

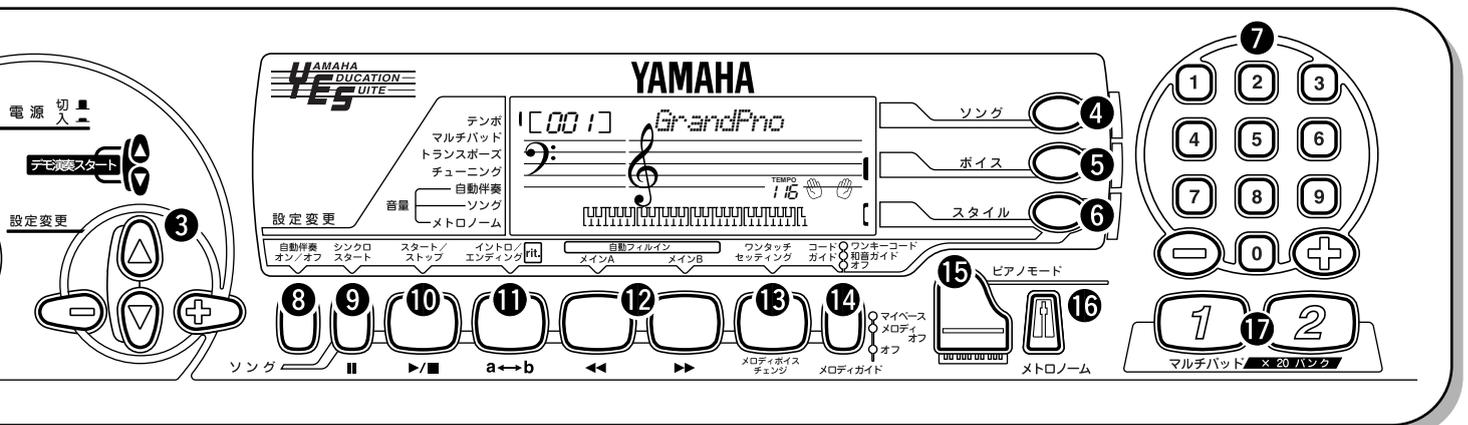
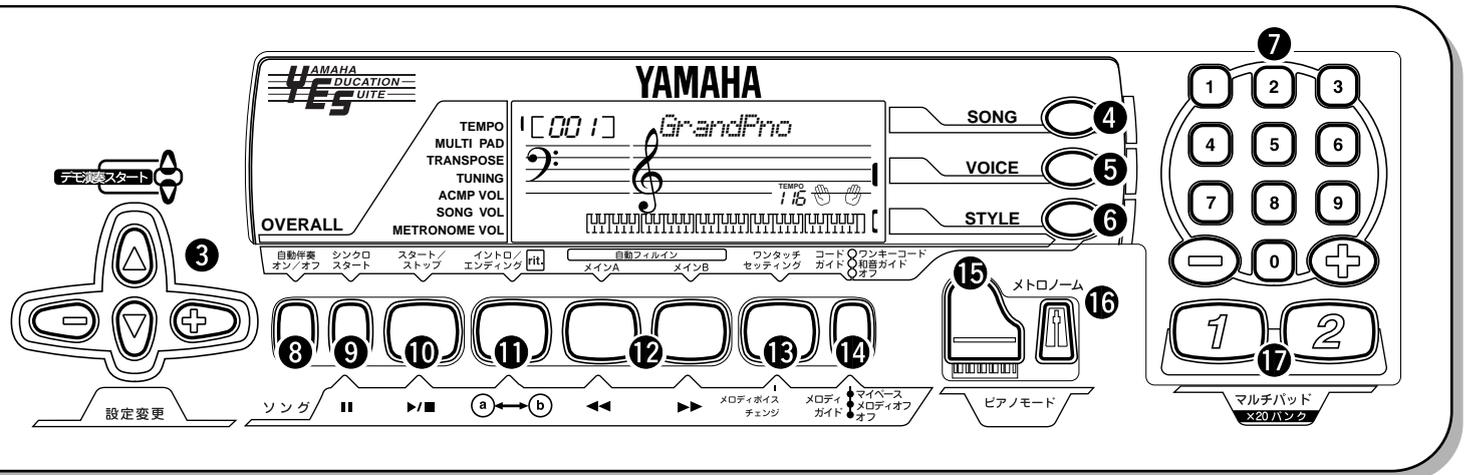
PSR-79



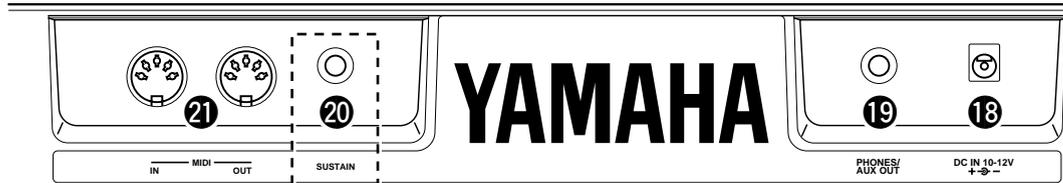
- ① 電源 入/切 (STAND BY/ON) スイッチ 18ページ
- ② 全体音量 (MASTER VOLUME) コントロール 18ページ
- ③ 設定変更 (OVERALL) , [+] [-] ボタン ... 18ページ
- ④ SONG (ソング) ボタン 19ページ
- ⑤ VOICE (ボイス) ボタン 19ページ
- ⑥ STYLE (スタイル) ボタン 19ページ
- ⑦ ナンバーボタン [1] - [0] [+] [-] ボタン .. 19ページ

スタイルモード時

- ⑧ 自動伴奏オン/オフ (ACMP ON/OFF) ボタン .. 35ページ
- ⑨ シンクロスタート (SYNC-START) ボタン .. 36ページ
- ⑩ スタート/ストップ (START/STOP) ボタン ... 36, 40ページ
- ⑪ イントロ/エンディング (INTRO/ENDING) ボタン 39, 40ページ
- ⑫ メインA/B : 自動フィルイン (MAIN A/B : AUTO FILL) ボタン 39ページ
- ⑬ ワンタッチセッティング (OTS) ボタン 43ページ
- ⑭ コードガイド (CHORD GUIDE) ボタン 41ページ



リアパネル



PSR-195のみ

ソングモード時

- 9 [一時停止] ボタン 24ページ
- 10 [再生/停止] ボタン 22ページ
- 11 [A-Bリピート] ボタン 24ページ
- 12 [REW/FF] ボタン 24ページ
- 13 メロディボイスチェンジ (VOICE CHANGE) ボタン 28ページ
- 14 メロディガイド (MELODY GUIDE) ボタン ... 26ページ

- 15 ピアノモード (PORTABLE GRAND) ボタン .. 29ページ
- 16 メトロノーム (METRONOME) ボタン 29ページ
- 17 マルチパッド1/2 (MULTI PAD 1/2) 44ページ
- 18 DC IN 10-12V [電源アダプター] 端子 6ページ
- 19 PHONES/AUX OUT [ヘッドフォン/外部出力] 端子 7ページ
- 20 SUSTAIN [サステイン] 端子 (PSR-195) 7ページ
- 21 MIDI IN/OUT端子 45ページ

操作早見表 ステップ1 **ソング**

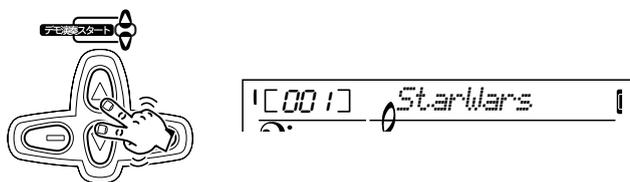
ソングを鳴らしましょう

この楽器の性能をフル活用したデモソングが100曲入っています。
好きなソングを探して聴いてみましょう。

100曲続けて鳴らしましょう

PSR-195/79に入っている曲を続けて聴くことができます。

- 1 設定変更 ボタンと ボタンを同時に押す。



- 2 ソングをストップ。



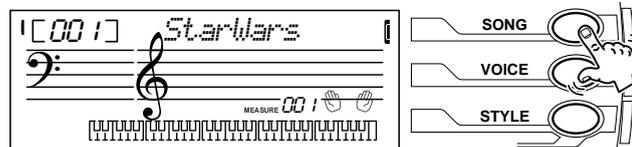
* 詳細は21ページを参照してください。



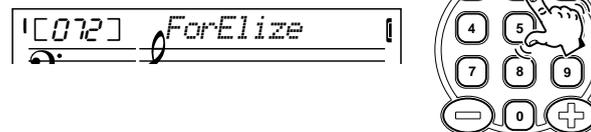
1曲ずつ鳴らしましょう

PSR-195/79に入っている曲から、好きな曲を選んで聴くことができます。

- 1 SONG(ソング)モードにする。



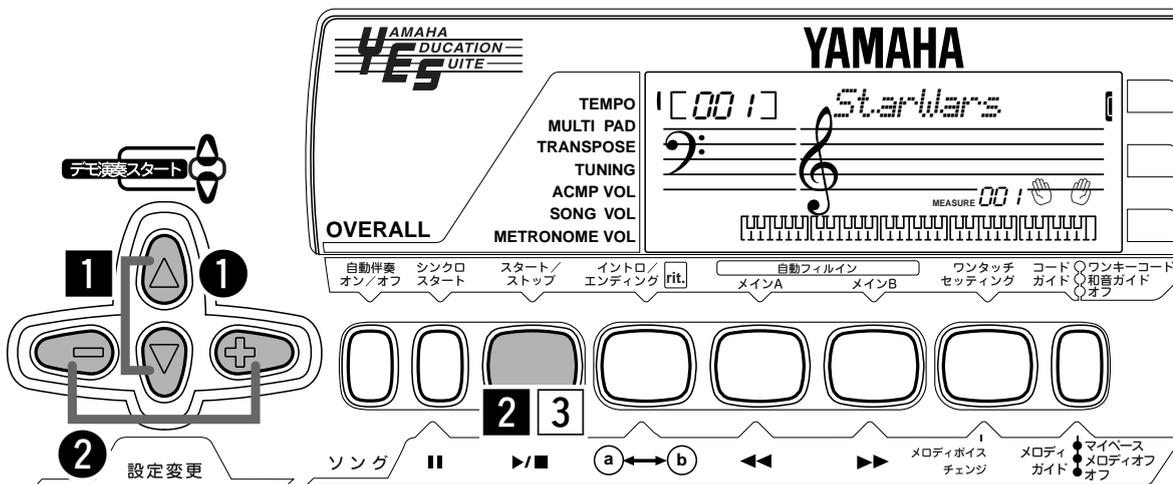
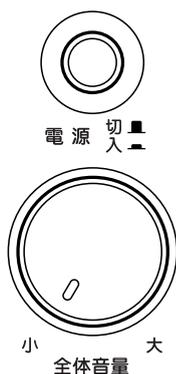
- 2 ソングを選ぶ。



- 3 ソングをスタート/ストップ。



* 詳細は21ページを参照してください。



ソングリスト

PSR-195

- 1 スターウォーズのテーマ
- 2 アラジンのテーマ
- 3 おおスザンナ
- 4 アニー・ローリー
- 5 赤い河の谷間
- 6 アビニョンの橋の上で
- 7 朝日のあたる家
- 8 黄色いリボン
- 9 アロハ・オエ
- 10 ケンタッキーの我が家
- 11 峠のわが家
- 12 スワニー河
- 13 ロンドンデリーの歌
- 14 藁の中の七面鳥
- 15 グリーンスリーブス
- 16 茶色の小瓶
- 17 金髪のジェニー
- 18 エンターテイナー
- 19 森へ行きましょう
- 20 ドミニク
- ⋮

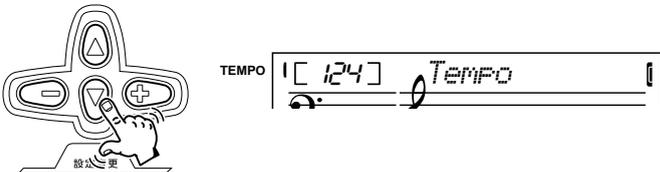
PSR-79

- 1 スターウォーズのテーマ
- 2 アラジンのテーマ
- 3 メリーさんの羊
- 4 きらきら星
- 5 ロンドン橋
- 6 大きな栗の木の下で
- 7 アルプス一万尺
- 8 10人のインディアン
- 9 ちょうちょ
- 10 クラリネットをこわしちゃった
- 11 ロング・ロング・アゴー
- 12 大きな古時計
- 13 リパブリック賛歌
- 14 森のくまさん
- 15 森へ行きましょう
- 16 ゆかいなまきば
- 17 かわいいオーガスチン
- 18 アマリリス
- 19 ねこふんじゃった
- 20 むすんでひらいて
- ⋮

ソングナンバー21以降は、別冊『ソングブック』を参照してください。

テンポ(速さ)を変えてみましょう

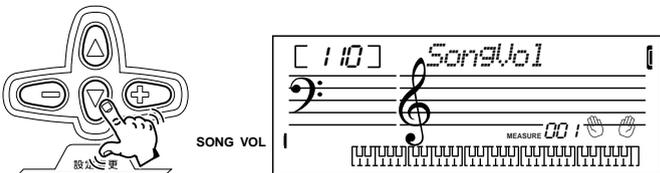
- 1 設定変更 または ボタンを繰り返し押しして、設定変更項目から「Tempo」を選ぶ。



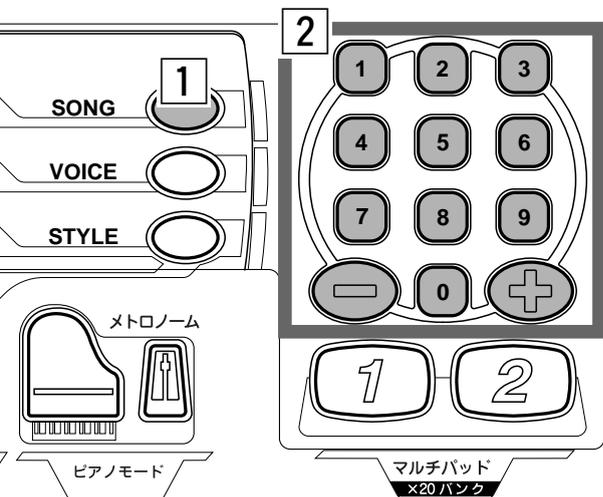
- 2 設定変更 +][- ボタンを押してテンポを変える。
* 詳細は22ページを参照してください。

ソングと鍵盤演奏の音量バランスをとりましょう

- 1 設定変更 または ボタンを繰り返し押しして、設定変更項目から「SongVol」を選ぶ。



- 2 設定変更 +][- ボタンを押して音量を変える。
* 詳細は23ページを参照してください。



ソングを練習しましょう

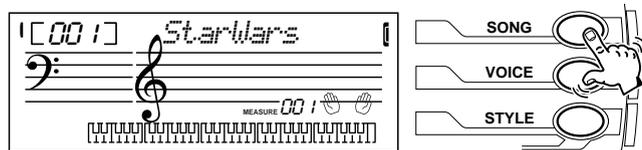
100曲のソングから気に入った曲を見つけたら、メロディ演奏にチャレンジしてみましょう。

メロディガイドでソングのメロディを練習

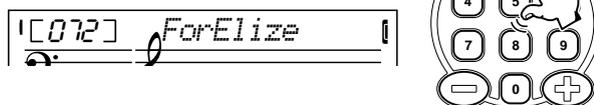
マイペース

あなたが鍵盤でメロディを弾くまで、伴奏がストップして待っていてくれます。自分のペースで1音ずつ練習しましょう。

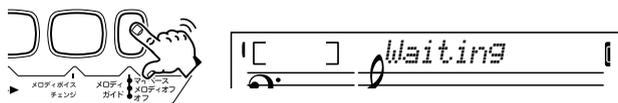
- 1 SONG(ソング)モードにする。



- 2 ソングを選ぶ。



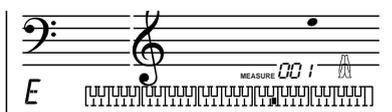
- 3 メロディガイド「Waiting(マイペース)」を選ぶ。



- 4 ソングをスタート。



鍵盤を押さえるタイミングでソングがストップ。押さえる鍵盤が画面に表示されます。



鍵盤を押さえるとソングが再スタート。次の鍵盤を押さえるタイミングでソングがストップ。これを繰り返して練習します。

- 5 ソングをストップ。

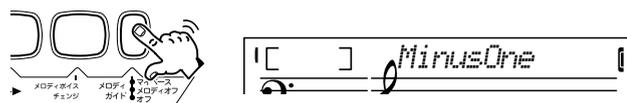


* 詳細は26ページを参照してください。

メロディオフ

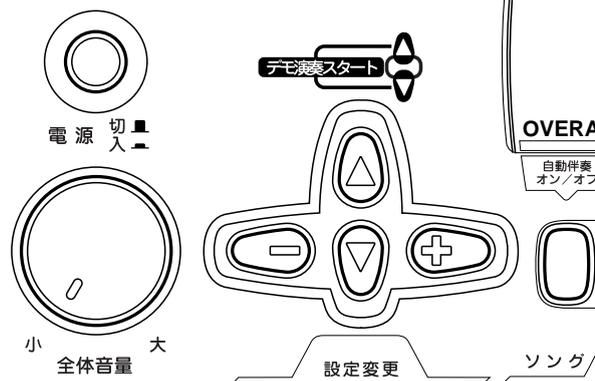
ソングのメロディ演奏だけが鳴りません。カラオケのようにメロディを自分で演奏してみましょう。

- 1 SONG(ソング)モードにする。
- 2 ソングを選ぶ。
- 3 メロディガイド「MinusOne(メロディオフ)」を選ぶ。



- 4 ソングをスタート。
ソングのメロディ演奏がカラオケのように消えます。自分でメロディを演奏してみましょう。
- 5 ソングをストップ。

* 詳細は26ページを参照してください。

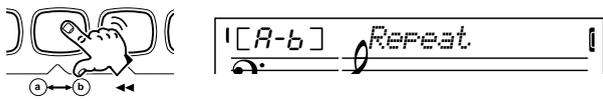


A-Bリピートで繰り返し練習

A-Bリピート

ソングの一部だけを繰り返し練習します。練習範囲を決めて繰り返し何度も練習しましょう。

- 1 SONG(ソング)モードにする。
- 2 ソングを選ぶ。
- 3 ソングをスタート。
- 4 (a) ↔ (b) ボタンを押して、A(開始位置)、B(終了位置)を設定する。



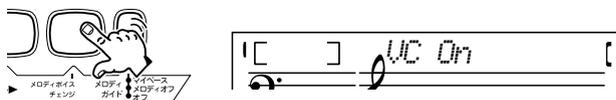
「A-B」の範囲で繰り返し演奏されます。練習したい部分をよく聞いて練習しましょう。もう一度(a) ↔ (b) ボタンを押すと、解除されます。

* 詳細は24ページを参照してください。

メロディのボイスを変えてみましょう

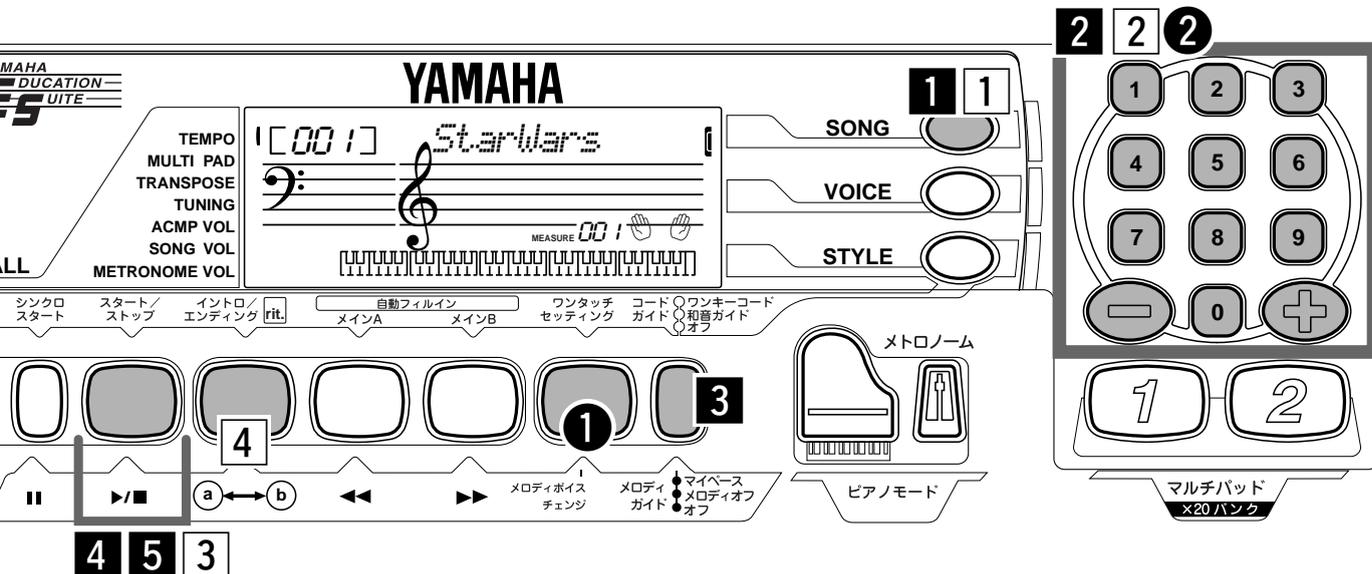
メロディボイスチェンジ

- 1 メロディボイスチェンジを「オン」にする。



- 2 ボイスを選ぶ。(鍵盤演奏とソングのメロディが同じ音色になります。)

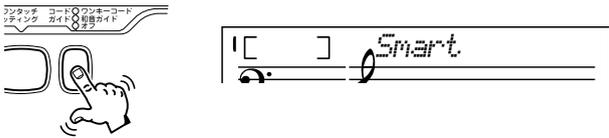
* 詳細は28ページを参照してください。



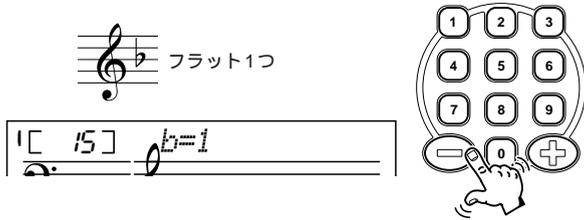
曲調に合ったコードを指1本で押さえましょう

ワンキーコード

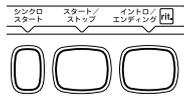
- 1 コードガイド「Smart(ワンキーコード)」を選ぶ。



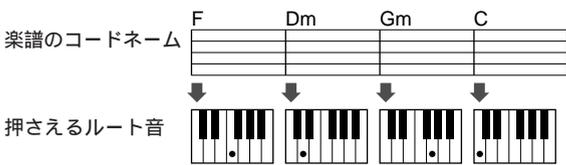
- 2 弾きたい曲の調を設定する。
[+] [-] ボタンで、楽譜の「#」または「b」の数を合わせます。



- 3 自動伴奏をスタートする。



- 4 コードのルート(根音)を押さえる。



* 詳細は41ページを参照してください。

コードの押さえ方を勉強しましょう

和音ガイド

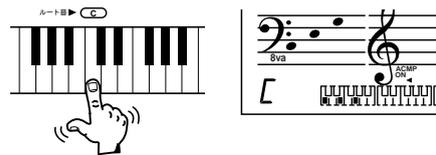
例)



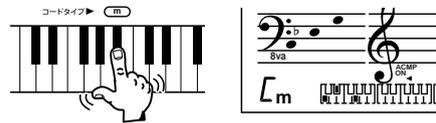
- 1 コードガイド「Dict(和音ガイド)」を選ぶ。



- 2 知りたいコードのルート音を押す。
下記鍵盤イラスト参照



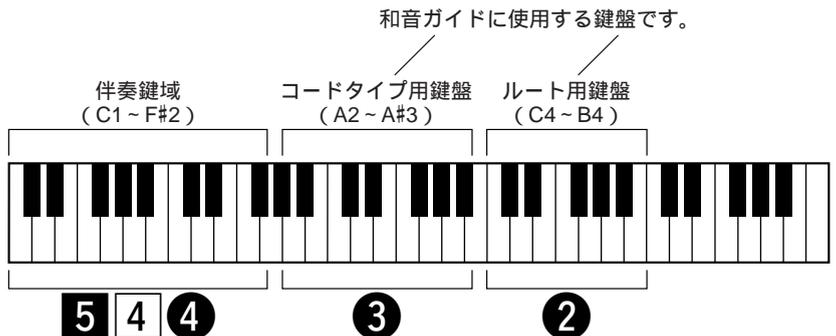
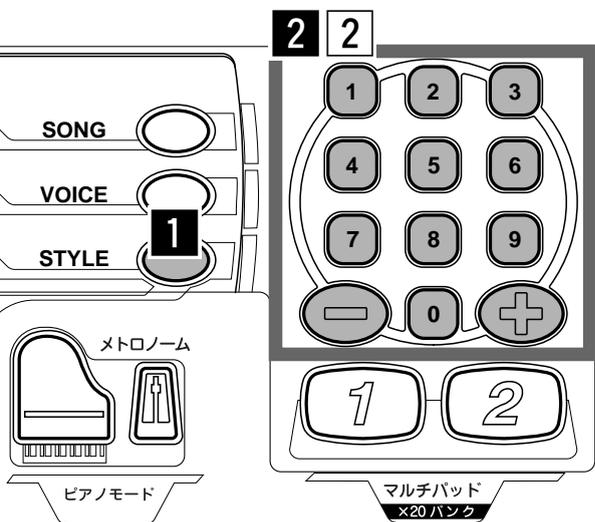
- 3 知りたいコードのコードタイプを押す。
下記鍵盤イラスト参照



- 4 画面の鍵盤ガイドにしたがって、左側の鍵盤(伴奏鍵域)を左手で押さえる。
正しく押さえると、画面のコード名が点滅します。



* 詳細は42ページを参照してください。

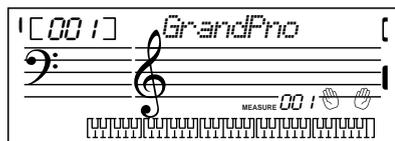


ピアノの練習をしましょう

ボイス/ソング/スタイル/マルチパッドの設定は、ピアノモードボタンを押すだけで、ピアノ演奏に適したものに変わります。ピアノの練習をする時にとても便利な機能です。

ピアノモード

1 ピアノモードボタンを押す。



SONG (ソング)モードになります。
ボイスに「グランドピアノ」が選ばれます。

2 演奏する。



ピアノモードで設定される内容

ソング「72 エリーゼのために」

▶ / ボタンを押すと「エリーゼのために」を再生

ソングの「72~100 ピアノレパートリー」にはピアノ演奏に適した曲が入っています。

スタイル「81 2ビート」

STYLE (スタイル)モードにして、自動伴奏をオン

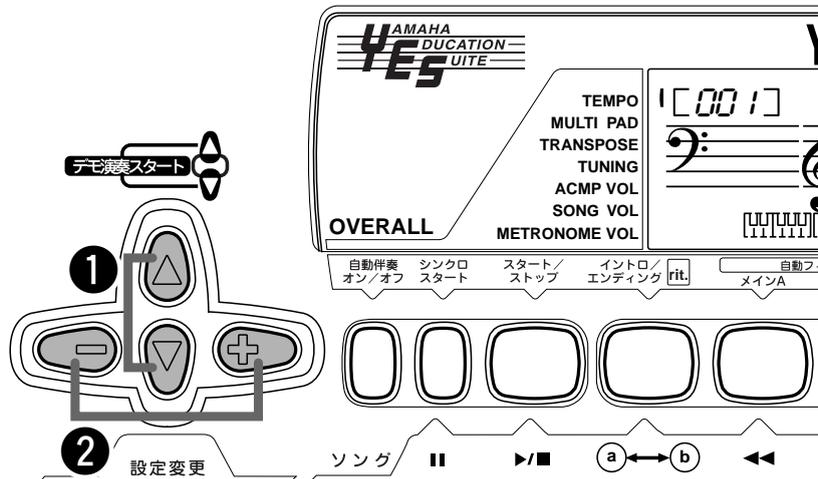
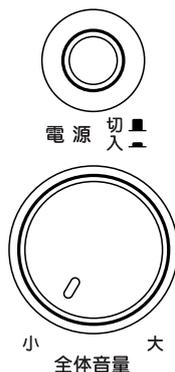
スタート/ストップボタンを押して、コードを押さえると

「2ビート」の自動伴奏が鳴る

スタイルの「81~100 ピアニスト」にはピアノ伴奏に適したスタイルが入っています。

ソングリスト「ピアノレパートリー」

72 エリーゼのために	82 ます	92 G線上のアリア
73 トルコ行進曲(ベートーベン)	83 楽しき農夫	93 春の歌
74 トルコ行進曲(モーツァルト)	84 乙女の祈り	94 ドナウ川のさざなみ
75 小犬のワルツ	85 ポロネーズ	95 ジムノペディ第1番
76 シューベルトの野ばら	86 ピチカート・ポルカ	96 主よ人の望みの喜びよ
77 メヌエット	87 行進曲(「くるみ割り人形」より)	97 カノン
78 トロイメライ	88 あし笛の踊り(「くるみ割り人形」より)	98 メヌエット(ラバース・コンチェルト)
79 別れの曲	89 花のワルツ(「くるみ割り人形」より)	99 プラームスの子守歌
80 愛の夢	90 新世界より	100 シューベルトの子守歌
81 ガボット	91 ユーモレスク	



メトロノームを鳴らしながら練習しましょう

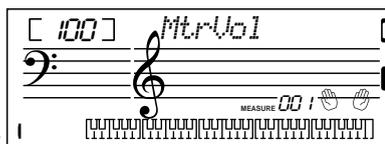
- 1 メトロノームボタンを押す。



* 詳細は29ページを参照してください。

メトロノームの音量を変えてみましょう

- 1 設定変更 または ボタンを繰り返し押し続けて、設定変更項目から「MtrVol」を選ぶ。



METRONOME VOL

- 2 設定変更 [+] [-] ボタンを押して音量を変える。



* 詳細は30ページを参照してください。

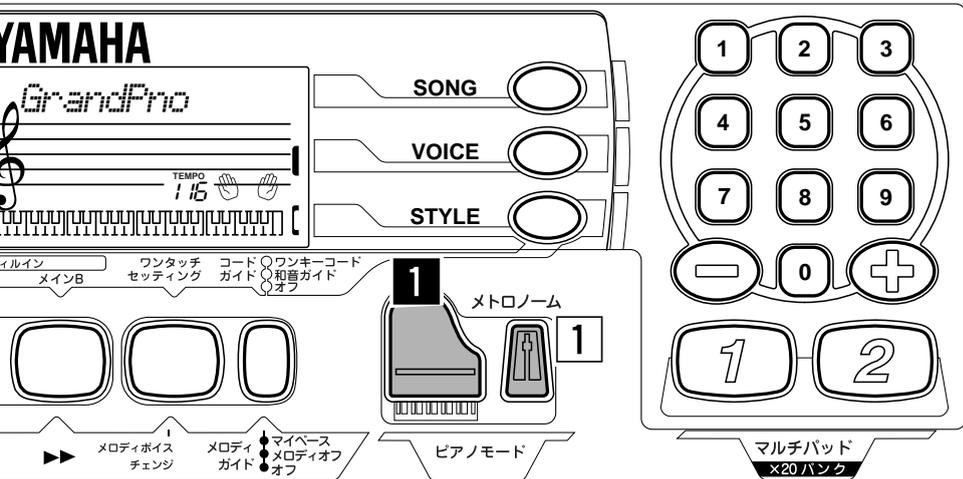
マルチパッド... マルチパッドバンク「1 ピアニスト1」
マルチパッド1/2を押すと、ピアノに合ったフレーズを再生

自動伴奏に合わせて押すと、コードに合った音程で鳴ります。

* 詳細は29ページを参照してください。

スタイルリスト「ピアニスト」

81	2ビート	93	スイング
82	8ビート	94	ジャズワルツ
83	ホンキートンク	95	ラグタイム
84	ピアノバラード	96	ビギン
85	ポップバラード	97	チャチャ
86~88	アルペジオ1~3	98	マーチ
89	ダンスポップ	99	6/8マーチ
90	ロックピアノ	100	ギャロップ
91	ロックンロール		
92	タイトロック		



基本的な操作方法(ディスプレイの見かた)

電源オン

電源 入/切スイッチを押すと、電源が入ります。
もう一度押すと電源が切れます。



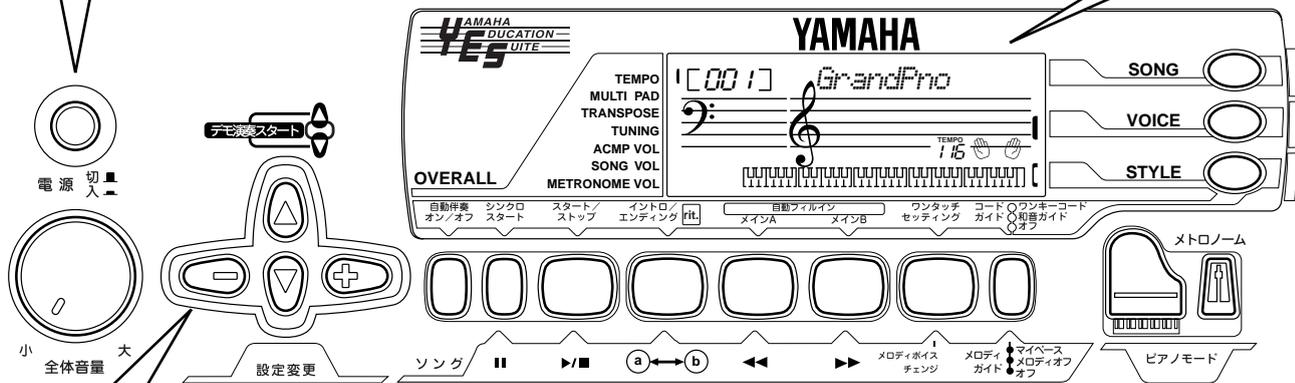
! スイッチが「切」の状態でも微電流が流れています。
PSR-195/79を長時間使用しないときは必ず電源アダプターを抜いてください。また、乾電池を使用している場合は、乾電池を本体から抜いてください。

音量の調節

全体音量コントロールを回します。

左に回すと、音量が小さくなります。

右に回すと、音量が大きくなります。



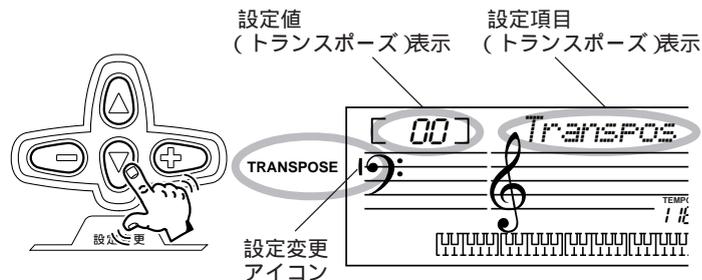
設定変更(OVERALL)表示

設定変更では、PSR-195/79全体に関するさまざまな設定が行えます。

- ・テンポ 22ページ
- ・マルチパッドバンク 44ページ
- ・トランスポーズ 32ページ
- ・チューニング 32ページ
- ・自動伴奏音量 38ページ
- ・ソング音量 23ページ
- ・メトロノーム音量 30ページ

設定変更 または ボタンを押すと、ディスプレイ左端の設定変更アイコンが移動し、ディスプレイには現在選ばれている「設定項目」と「設定値」が表示されます。さらに設定変更 または ボタンを押すと、設定項目が変わります。

例)トランスポーズの場合

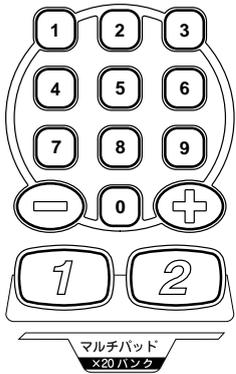


設定変更表示はしばらくそのままにすると、モードの「ネームとナンバー」表示に戻ります。

**ネーム&ナンバー表示
(ソング/ボイス/スタイル)**

ディスプレイには、現在選ばれているモードの「ネームとナンバー」が表示されます。

例)SONG(ソング)モードの場合



PSR-195

設定値の換えかた

設定値の変更は設定変更 [+] [-] ボタンを使用します。

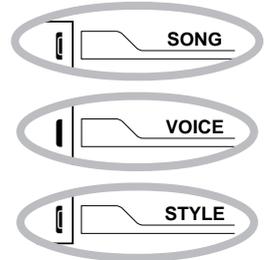


一度押すと、ひとつ
小さなナンバーに
一度押すと、ひとつ
大きなナンバーに
押し続けると、ナンバーが連続で増減します。

モードの選びかた

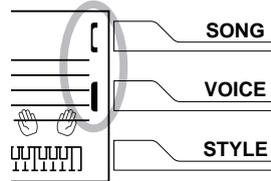
SONG(ソング)/VOICE(ボイス)/STYLE(スタイル)ボタンを押すと、モードを選ぶことができます。(選ばれているモードのアイコンが表示されます。)

- ・SONG(ソング)モード
聴きたいソングや練習したいソングを選ぶとき
- ・VOICE(ボイス)モード
鍵盤で演奏する音色を選ぶとき
- ・STYLE(スタイル)モード
スタイルを選ぶとき

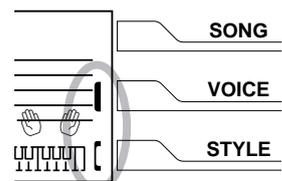


SONG(ソング)/STYLE(スタイル)モードを選んだ後にVOICE(ボイス)モードを選ぶと、次のような表示になります。

SONG(ソング)モードで
鍵盤の音色を選ぶ場合



STYLE(スタイル)モードで
鍵盤の音色を選ぶ場合



ナンバーの選びかた

ナンバーをひとつずつ変えるには、[+] [-] ボタンを使用します。



一度押すと、ひとつ
小さなナンバーに
一度押すと、ひとつ
大きなナンバーに
押し続けると、
ナンバーが連続
で増減します。

SONG(ソング)/VOICE(ボイス)/STYLE(スタイル)ボタンを押すと、それぞれのナンバーが増加し、押し続けると連続で増加します。

直接ナンバーを選ぶには、ナンバーボタン[1]~[0]を使用します。

例)「5 エレクトリックピアノ2」を選ぶ場合



ナンバーボタンの[5] または [0] [5] を押すと、ナンバーが点滅します。しばらくそのままにすると、ナンバーが通常表示に変わり確定します。



「100の位」「10の位」「1の位」の順番で、ナンバーボタンを続けて3つ押せば、すぐにナンバーが確定します。1桁の数字の場合は先頭に「00」を、2桁の数字の場合は「0」を付けます。

ナンバーが「11~99」の場合は、「10の位」、「1の位」の順でナンバーボタンを押すと、ナンバーが早く確定します。

楽譜表示

メロディガイドの時はソングのメロディ符を、コードガイドの時はコードの構成音を表示します。通常は押した鍵盤を表示します。



1音でもオクターブ上の音が存在する場合は五線譜の上に「8va」が、オクターブ下の音が存在する場合は五線譜の下に「8va」が表示されます。

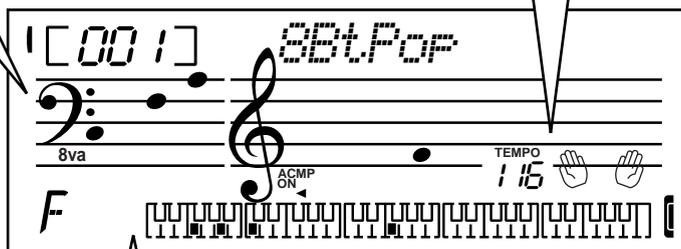
テンポ (TEMPO) / 小節 (MEASURE) 表示

「TEMPO」表示の時は伴奏やソングなどのテンポ(曲の速さ)を、「MEASURE」表示の時はソングの小節番号を表示します。



ビート表示

伴奏やソングのビート(拍)を、手拍子のアイコンで表示します。



コード表示

ソングで使われているコードや、鍵盤で押さえたコード名などを表示します。



鍵盤表示

メロディガイドではソングのメロディ符を、コードガイド機能ではコードの構成音を、ディスプレイの鍵盤イラストで分かりやすく表示します。



自動伴奏オン (ACMP ON) 表示

自動伴奏機能のオン/オフを表示します。





ソングを聴くには...

PSR-195/79には、バラエティー豊かなソングが100曲入っています。好きなソングを探して聴いてみましょう。

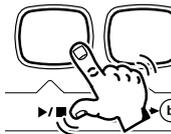
100曲のソングを続けて聴くには...

設定変更 ボタンを同時に押します。

100曲のソングをソングナンバー順に、連続してデモ再生します。



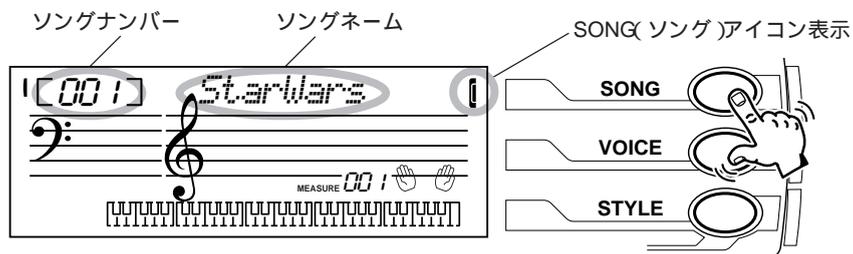
▶ / ボタンを押すと、デモ再生がストップします。



好きな曲を1曲ずつ聴くには...

1 SONG(ソング)モードを選びます。

SONG(ソング)ボタンを押して、SONG(ソング)モードを選びます。



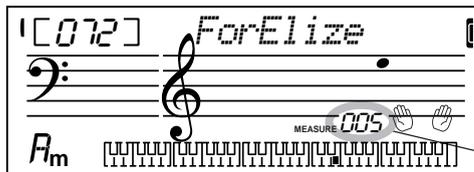
2 ナンバーボタンでナンバーを選びます。

ナンバーの選びかた 19ページ



3 ソングをスタート/ストップします。

▶/ ボタンを押すと、ソングがスタートします。ソングに合わせて鍵盤で演奏できます。
もう一度▶/ ボタンを押すと、ソングがストップします。

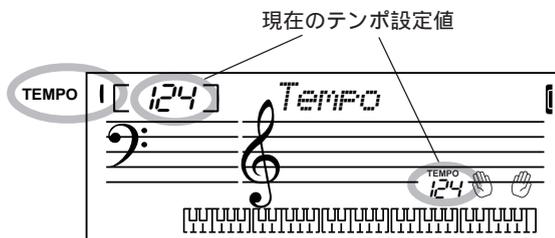
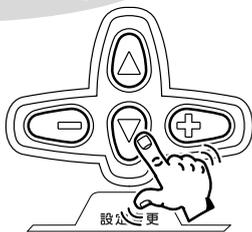


小節ナンバー

テンポの調整

ソング/スタイルのテンポを「♩=40 ~ 240(1分間の4分音符の数)」の範囲で調整します。

1 ディスプレイに「Tempo」が表示されるまで設定変更 または ボタンを繰り返し押します。



2 設定変更 [+] [-] ボタンを押して、テンポ設定値を変更します。



テンポ設定値が減少し、
テンポが遅くなります。

テンポ設定値が増加し、
テンポが速くなります。



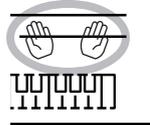
リズムがストップしている時にスタイルを選ぶと、そのスタイルに最適なテンポが自動的に設定されます。リズム演奏中にスタイルを変更してもテンポは変わりません(ワンタッチセッティングがオンの場合を除く)。

ソングを選ぶと、そのソングに最適なテンポが自動的に設定されます。

設定変更 + [-] ボタンを同時に押すと、現在選ばれているソング・スタイルに最適なテンポ値が設定されます。

ビートディスプレイについて

ソング/スタイルの演奏中は、設定されたテンポに合わせて手拍子のアイコンが点滅します。



	1拍目	2拍目	3拍目	4拍目
4拍子系				
3拍子系				

ソング音量

ソングの音量を変更して、鍵盤演奏とのバランスをとります。

1

ディスプレイに「SongVol」が表示されるまで設定変更 または ボタンを繰り返し押し
ます。



SONG VOL

現在の音量設定値



2

設定変更 +][- ボタンを押して、ソングの音量を000 ~ 127の範囲で変更します。



設定値が減少し、
音量が小さくなります。

設定値が増加し、
音量が大きくなります。



設定変更 +][- ボタンを同時に押すと、初期設定値の「110」に戻ります。
STYLE(スタイル)モードの時は、ソングボリュームを変更することはできません。

ソングコントロール

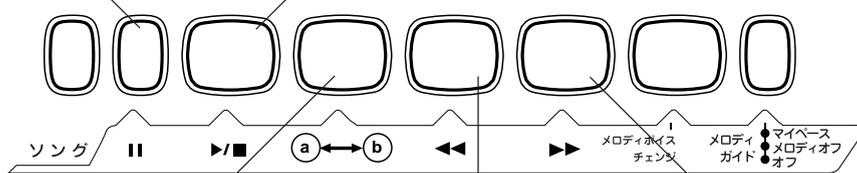
PSR-195/79のソングは下記のボタンを押すことにより、テープレコーダーのように操作することができます。

⏏ [一時停止] ボタン

ソングを一時停止します。もう一度押すと一時停止した位置から再生がスタートします。

▶/ [再生/停止] ボタン

ソングの再生をスタートします。もう一度押すとストップします。



ⓐ↔ⓑ [A-Bリピート] ボタン

指定した曲の一部を繰り返し再生 (A-Bリピート) します。詳細は下記を参照してください。

◀◀ [REW: 巻き戻し] ボタン

再生中に押すとソングを巻き戻します。停止中に押すと小節ナンバーが減少します。巻き戻し中は、ソングは再生されません。

▶▶ [FF: 早送り] ボタン

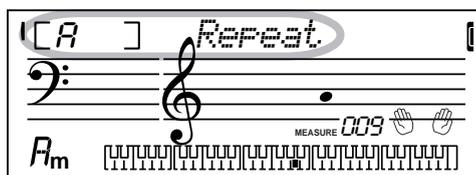
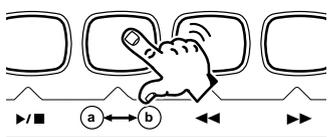
再生中に押すとソングを早送りします。停止中に押すと小節ナンバーが増加します。

A-Bリピート

自分が練習したいソングの一部分に「A (リピートの始まり)」「B (リピートの終り)」のマークを付けて、その間の演奏を繰り返し再生します。

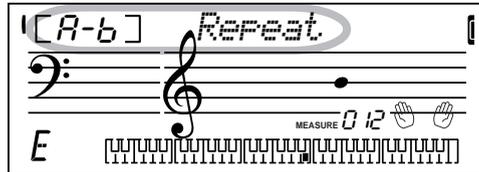
1 「好きな曲を1曲ずつ聴くには...」(21ページ)を参照して、A-Bリピートしたいソングをスタートします。

2 ソングの再生中に ⓐ↔ⓑ ボタンを押して、A-Bリピートの開始位置(A)をマークします。ディスプレイに「A Repeat」が表示されます。



3

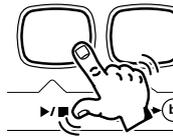
A-Bリピートの終了位置になったら、**a**↔**b** ボタンを押して(B)をマークします。ディスプレイに「A-b Repeat」が表示され、A-B間が繰り返し再生されます。



A-Bリピートは、小節単位でリピートします。

4

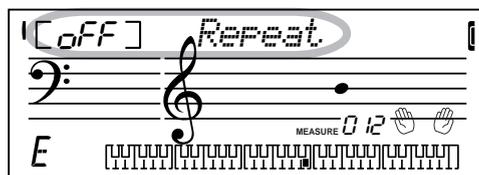
▶/ ボタンを押して、ソングをストップします。もう一度▶/ ボタンを押すと、再びA-Bリピートを行います。



A-Bリピートのキャンセル

a↔**b** ボタンを押すと、A-Bリピートはキャンセルされ、ディスプレイに「oFF Repeat」が表示されます。

A-Bリピート(再生)中にキャンセルすると、そのまま通常の再生を続けます。



ソングナンバーを変えると、A-Bリピートはキャンセルされます。

STYLE(スタイル)モードに移ると、A-Bリピートはキャンセルされます。

停止中でも◀◀, ▶▶ボタンで小節を移動すれば、A-Bリピートは設定できます。

ソングのメロディを自分で弾くには...

PSR-195/79に入っているソングのメロディを練習するには、メロディガイドが便利です。メロディガイドには「マイペース」と「メロディオフ」の2種類があります。

演奏する時は、別冊「ソングブック」の楽譜を参考にしてください。

マイペース

メロディ演奏で、次に押さえる鍵盤をディスプレイに表示します。表示された鍵盤を押さえるまで、ソングの演奏はストップして待っています。上手に演奏できるようになったら、次のメロディオフで演奏してみましょう。



- ① ソング演奏はメロディの押鍵タイミングでストップ。ディスプレイに押さえる鍵盤が表示される。
- ② 表示された鍵盤を押さえよう。ソング演奏が再スタート。
- ③ 次のメロディの押鍵タイミングで、再びストップ。ディスプレイに押さえる鍵盤が表示される。
- ④ 手順②-③を繰り返して最後まで演奏しよう。

メロディオフ

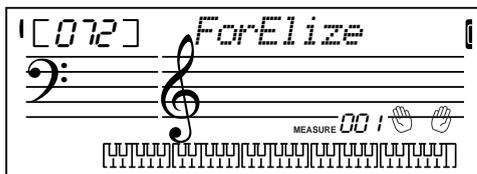
ソングのメロディ部分を消す機能です。カラオケのように、メロディ部分を自分で弾いてみましょう。



- ① ソングは、カラオケのようにメロディ抜きで演奏されます。ディスプレイに押さえる鍵盤が表示される。
- ② 伴奏に合わせて表示された鍵盤を押さえよう。

1

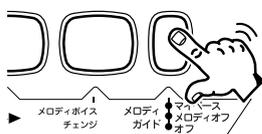
「好きな曲を1曲ずつ聴くには...」(21ページ)の手順 1-2を参照して、練習したいソングを選びます。



2

メロディガイドボタンを押して、「Waiting(マイペース)」または「MinusOne(メロディオフ)」を選びます。

「Off(オフ)」を選ぶとメロディガイドははたらきません。



マイペース



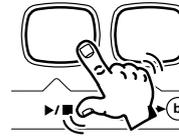
メロディオフ



メロディガイドオフ

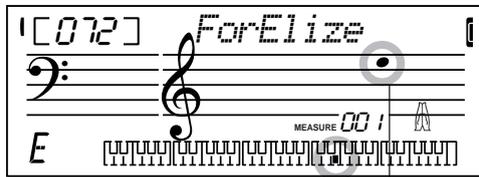
3

▶/ ボタンを押すと、ソングがスタートします。それぞれのガイドに従って演奏してみましょう。

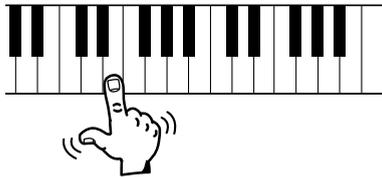


マイペースの場合

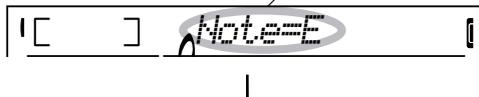
メロディ演奏の押鍵タイミングでソングがストップします。ディスプレイのガイド(音符と鍵盤)に従って、鍵盤を押さえるとソングの続きが再スタートします。



メロディの音符と鍵盤位置を表示してストップ



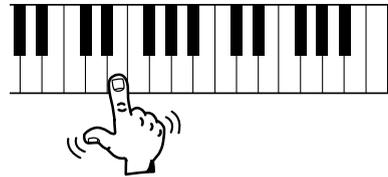
押さえた鍵盤の音名を表示
鍵盤を正しく押さえると再スタートして次の音符へ...



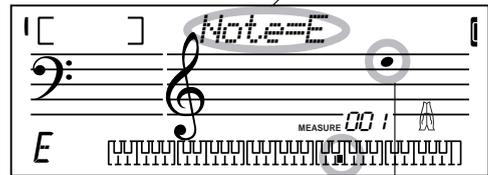
「マイペース」の演奏中は、リズムトラックの音は鳴りません。

メロディオフの場合

メロディパートの音が消えます。ディスプレイの音符や鍵盤、楽譜を見ながらメロディパートを演奏しましょう。



押さえた鍵盤の音名を表示



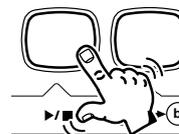
メロディの音符と鍵盤位置を表示



メロディガイドボタンを押して「Off(オフ)」を表示させると、メロディパートが演奏されます。

4

▶/ ボタンを押すと、ソングがストップします。また、曲の終わりまで再生すると自動的にストップします。



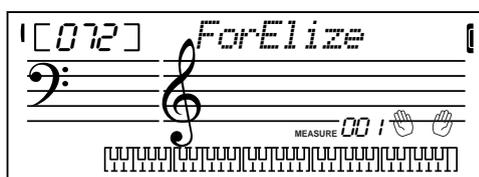
ソングナンバーを変更したり、デモをスタートさせたり、STYLE(スタイル)モードやピアノモード(29ページ参照)を選択した場合は、メロディガイドの設定は「オフ」になります。

メロディボイスチェンジ

メロディボイスチェンジ機能を使用すれば、ソングのメロディ音色を、PSR-195/79の100音色から選択することができます。この場合、メロディ音色と同じ音色が鍵盤の音色にも選ばれます。

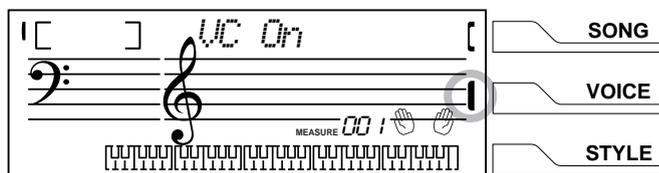
1

「好きな曲を1曲ずつ聴くには...」(21ページ)の手順 1-2を参照して、練習したいソングを選びます。



2

メロディボイスチェンジボタンを押すと、メロディボイスチェンジがオンになり、ディスプレイに「VC On」が表示されます。(この時、自動的にVOICE(ボイス)モードになります。)



しばらくすると、現在選ばれているソングのメロディに使用されている音色のネームとナンバーがディスプレイに表示されます。鍵盤の音色も同じものになります。



「SG」が表示された場合は、PSR-195/79の操作で選択できない内蔵音色が現在選ばれていることを示します。



3

ナンバーボタン[1]~[0]、[+]、[-]ボタンを使って、鳴らしたいメロディ音色を選びます。

メロディ音色が変わると同時に、鍵盤の音色も同じものになります。

ボイス(音色)を選ぶには...

ピアノモード



PSR-195/79はさまざまな機能を持っていますが、「とにかくピアノの練習をしたい」という時には、ピアノモードボタンを押します。ピアノモードボタンを押すと、PSR-195/79のすべての設定がピアノ演奏用にワンタッチで切り替わります。



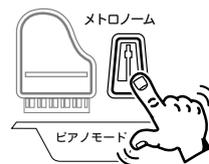
ピアノモードで設定される内容

- ・ボイス 001 グランドピアノ
- ・モード SONG(ソング)
...ボイス選択状態
- ・自動伴奏 オフ
- ・テンポ 124
(「エリーゼのために」の初期設定値)
- ・伴奏音量 110
- ・メトロノーム音量 ... 100
- ・設定変更 テンポ
- ・ソング 「72 エリーゼのために」
▶ / ボタンを押すと「エリーゼのために」を再生
ソングの「72~100 ピアノレパートリー」にはピアノ演奏に適した曲が入っています。
- ・スタイル 「81 2ビート」
STYLE(スタイル)モードにして、自動伴奏をオン
スタート/ストップボタンを押して、コードを押さえると「2ビート」の自動伴奏が鳴る
スタイルの「81~100 ピアニスト」にはピアノ伴奏に適したスタイルが入っています。
- ・マルチパッド... マルチパッドバンク「1 ピアニスト1」
マルチパッド1/2を押すと、ピアノに合ったフレーズを再生
自動伴奏に合わせて押すと、コードに合った音程で鳴ります。

メトロノーム

メトロノームボタンを押すと、ソングやスタイルのテンポに合わせてメトロノームの音が鳴ります。ピアノの練習に活用しましょう。メトロノームは1拍目に高い音が鳴ります。

もう一度押すとメトロノームの音がストップします。



メトロノームの速さは「テンポの調整」で調整します。(22ページ参照)

メトロノームの拍子の設定

メトロノームボタンを押しながらナンバーボタン[1]~[9]を押すと、メトロノームの拍子が変わります。2拍子にしたいときはナンバーボタン[2]を、3拍子にしたいときはナンバーボタン[3]を押します。



拍子を「0」に設定すると「高い音が鳴らない状態」になります。
拍子の設定はメトロノーム機能が「オン」の状態で行えます。
スタイルやソングの再生中は拍子を変更できません。
スタイルやソングを変更すると、拍子は自動的に切り替わります。



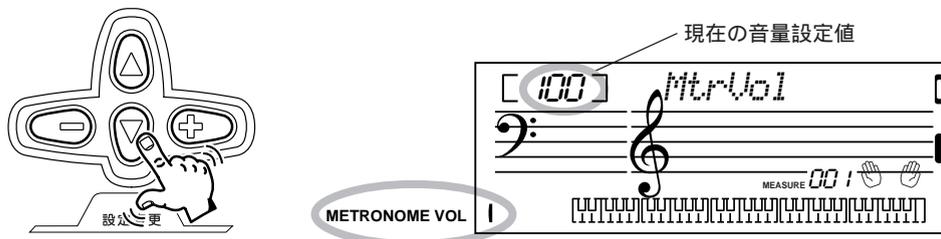
+



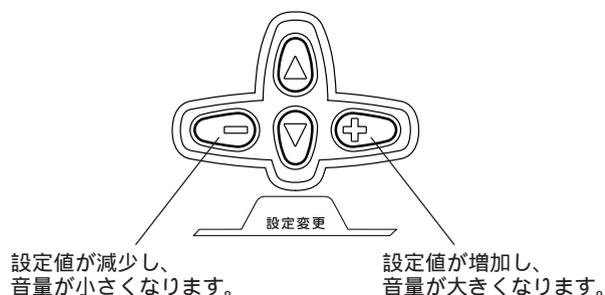
ナンバーボタン	拍子	ナンバーボタン	拍子
1	1/4 (すべて高い音)	6	6/4
2	2/4	7	7/4
3	3/4	8	8/4
4	4/4	9	9/4
5	5/4	0	- (高い音が鳴らない状態)

メトロノーム音量の調整

- 1 ディスプレイに「MtrVol」が表示されるまで設定変更 または ボタンを繰り返し押します。



- 2 設定変更 +] [-] ボタンを押して、メトロノームの音量を000~127の範囲で変更します。



設定変更 +] [-] ボタンを同時に押すと、初期設定値の「100」に戻ります。

ボイスを選ぶ

PSR-195/79には、先進のAWM(アドバンスド・ウェーブ・メモリー)音源を利用した高品質な100種類の音色が入っています。100音色の中には、以下のように効果付きの音色もあります。

サステイン音色(94~99:PSR-79)
サステイン(余韻効果)がかかった音色です。
PSR-195はフットスイッチを使ってサステイン効果を付けることができます。

ハーモニー音色(61~70)
演奏した音に加え、1~2音のハーモニー音が自動的に付きます。

スプリット音色(71~80)
C3より右の鍵盤で一つの音色、B2より左の鍵盤でもう一つの音色が演奏できます。

エコー音色(81~90)
エコー(こだま効果)がかかった音色です。

デュアル音色
(91~93:PSR-79) { 91~99:PSR-195)
鍵盤を弾くと2つのボイスが重なって鳴ります。

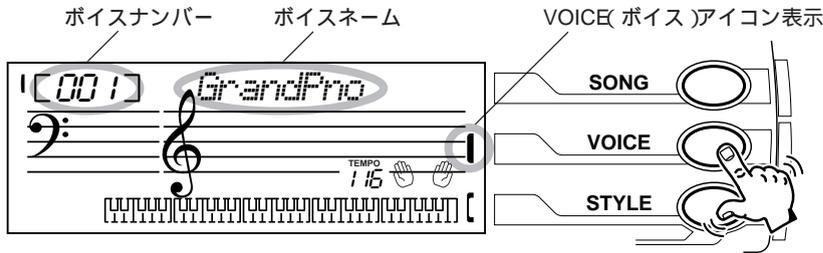
ドラム音色(90, 100)
鍵盤を弾いて、いろいろなドラムサウンドが楽しめます。
31ページ「ドラム/パーカッションリスト」



ハーモニー音色で効果がかかるのは1音だけです。複数の鍵盤を押さえると、いちばん高い音、または最後に押さえられた音に対してハーモニー音が付けられます。
音色ごとに、最適なハーモニーのタイプがセットされます。

1 VOICE(ボイス)モードを選びます。

VOICE(ボイス)ボタンを押して、VOICE(ボイス)モードを選びます。

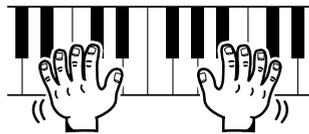


2 ナンバーボタンでボイスナンバーを選びます。

ナンバーの選びかた 19ページ

3 演奏してみましょう。

いろいろなボイスを選んで演奏してみましょう。

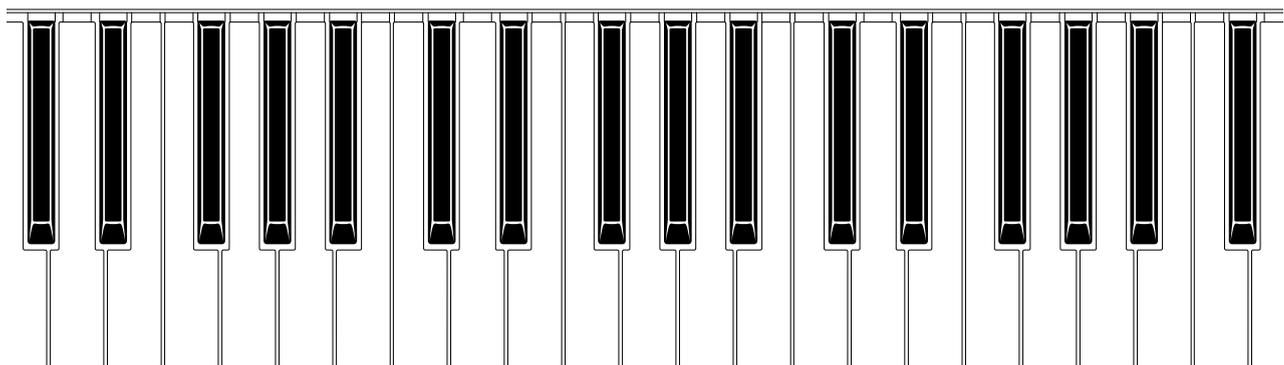


PSR-195/79の最大同時発音数は16です。デュアル音色などを利用して演奏すると2倍の発音数を使用するため、残りの発音数に注意する必要があります。同時発音数には自動伴奏やソングなどの発音も含まれます。最大同時発音数を越えると、ある音が途中で消えたり鳴らなったりすることがあります。

ドラムキットについて

ボイスナンバー「90, 100 ドラムキット」を選ぶと、下記のドラム/パーカッションの音色が各鍵盤にセットされます。

【ドラム/パーカッションリスト】

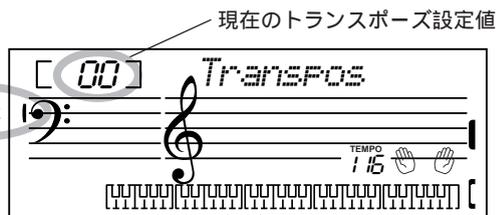


(PSR-195の場合)

トランスポーズ

楽器全体の音程(トランスポーズ)を変更します。

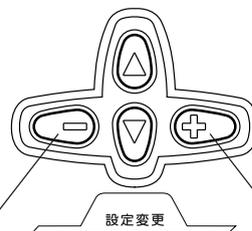
- 1 ディスプレイに「Transpos」が表示されるまで設定変更 または ボタンを繰り返し押します。



- 2 設定変更 [+] [-] ボタンを押して、トランスポーズの値を -12 ~ 12(単位:半音、±1オクターブ)の範囲で変更します。



設定変更 [+] [-] ボタンを同時に押すと、初期設定値の「00」に戻ります。
ボイスにドラムキット(ボイスナンバー90, 100)を選んだ場合、トランスポーズはかかりません。
ソングの再生中は、トランスポーズの変更はできません。
トランスポーズ変更後、次の押鍵から新しく設定したトランスポーズで発音します。



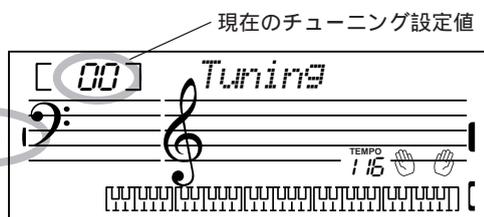
値が1小さくなり、音程が半音下がります。

値が1大きくなり、音程が半音上がります。

チューニング

楽器全体をチューニング(ピッチ[音程]の微調整)します。

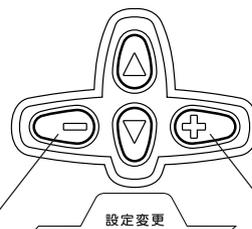
- 1 ディスプレイに「Tuning」が表示されるまで設定変更 または ボタンを繰り返し押します。



- 2 設定変更 [+] [-] ボタンを押して、チューニングの値を -50 ~ 50(単位:セント)の範囲で変更します。



チューニングの単位: 半音 = 100セント
設定変更 [+] [-] ボタンを同時に押すと、初期設定値の「00」に戻ります。



値が1小さくなり、音程が1セント下がります。

値が1大きくなり、音程が1セント上がります。



スタイルに合わせて演奏するには...

自動伴奏って何？

自動伴奏とは、選択されたスタイルに合わせて、PSR-195/79が自動的に伴奏鍵域で演奏されたコードをもとに伴奏(ベース音とコード音)を付ける機能です。

PSR-195/79は、100種類のスタイルで自動伴奏できます。



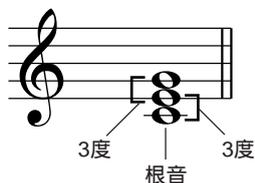
好みのスタイルを選び、自動伴奏機能を使って演奏してみましょう。

スタイルを選びます。	スタイルを選ぶ	35ページ
↓		
自動伴奏をスタートします。	自動伴奏のスタート	35ページ
↓		
コード(左手)を演奏します。	自動伴奏のコードの押さえ方	37ページ
↓		
メロディ(右手)を演奏します。	自動伴奏に合わせてメロディ演奏	38ページ
↓		
セクションを切り替えます。	セクション(伴奏のパターン)の切り替え	39ページ
↓		
自動伴奏をストップします。	自動伴奏のストップ	40ページ

コード(和音)について

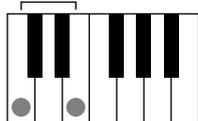
音を2つ以上組み合わせて同時に鳴らしたものを「和音(コード)」と呼びます。

「ド・ミ・ソ」のように、ある音の3度上の音と、さらにもう3度上の音を同時に鳴らすと、良い響きがします。このような形の和音を特に「三和音」と呼び、確実によく響き、音楽の中で非常に重要な役割を果たします。

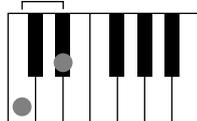


上の例で三和音の一番下の音を「根音」と呼びます。これは和音を支える中心的な存在です。この根音の上に2つの「3度の音」が重なりますが、3度の音には「長3度と短3度」の2種類があります。

長3度...半音4つの間隔

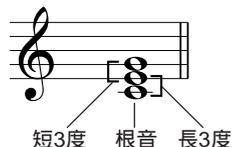


短3度...半音3つの間隔

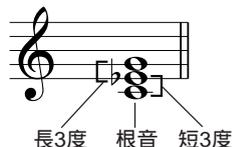


その組み合わせは次の4種類になります。

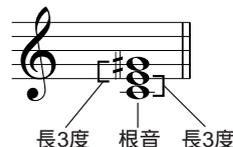
メジャーコード



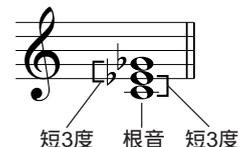
マイナーコード



オーギュメントコード



ディミニッシュコード

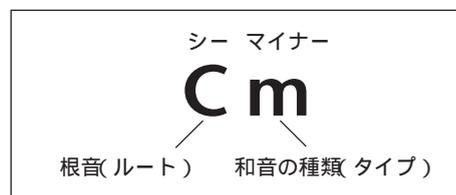


和音は、3つの構成音の順番を入れ替えたり、構成音をオクターブ違いで重ねても、響きの基本的な性格は変わりません。

種類の違う和音をさまざまな姿に変えながら一定の法則に基づいて連結していくと、美しいハーモニーが生まれます。音楽はハーモニーに基づいて成り立っています。

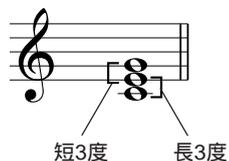
和音の表記について

和音の構成音や、その種類を一目で分かるように工夫したものがコードネームです。コードネームのしくみが分かると、楽譜を見ながら簡単に和音を弾けるので大変便利です。

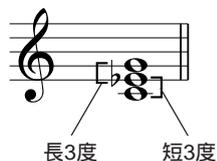


和音の種類(フィンガードで認識されるもの)

C



Cm



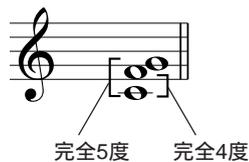
Caug



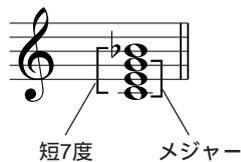
Cdim



Csus4



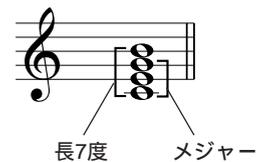
C7



Cm7



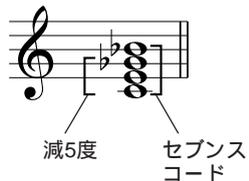
CM7



CmM7



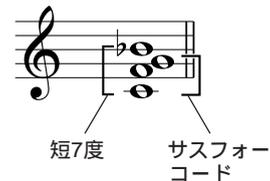
C7b5



Cm7b5



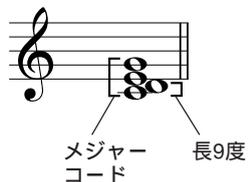
C7sus4



Cm6



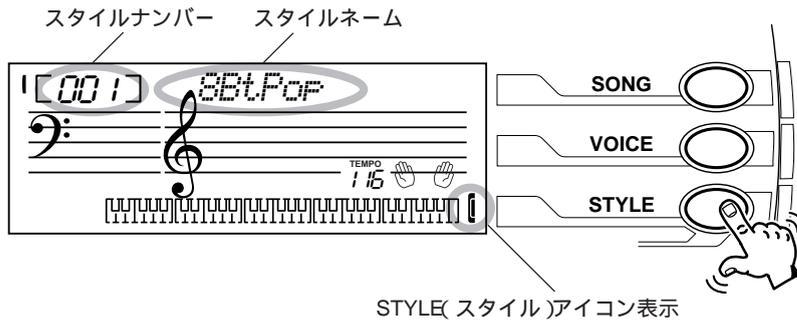
C(9)



スタイルを選ぶ

1 STYLE(スタイル)モードを選びます。

STYLE(スタイル)ボタンを押して、STYLE(スタイル)モードを選びます。



2 ナンバーボタンでスタイルナンバーを選びます。

ナンバーの選びかた 19ページ

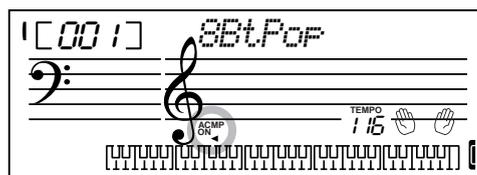


リズムがストップしている時にスタイルを選ぶと、そのスタイルに最適なテンポが自動的に選ばれます。リズム演奏中にスタイルを変更してもテンポは変わりません。(ワンタッチセッティングがオンの場合を除く)

自動伴奏のスタート

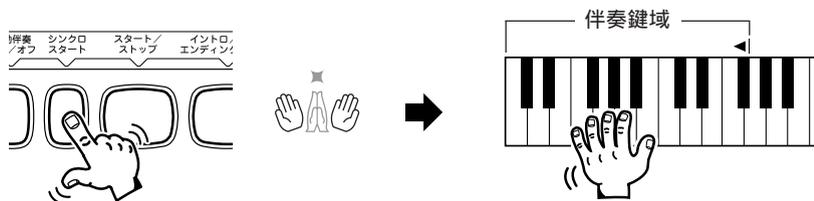
自動伴奏オン/オフボタンを押して、自動伴奏をオンにします。

自動伴奏のスタート方法には、次の3種類があります。



シンクロスタート

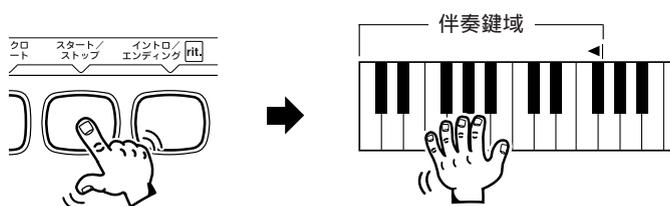
シンクロスタートボタンを押すとシンクロスタート待機状態になり、手拍子アイコンが点滅します。伴奏鍵域でコードを弾くと、自動伴奏がスタートします。



シンクロスタート待機状態で、もう一度シンクロスタートボタンを押すと、シンクロスタート待機状態は解除されます。この状態で、伴奏鍵域の鍵盤でコードを押さえると、リズムなしのベース音とコード音が鳴ります。(ストップアカンパニメント)

スタート

スタート/ストップボタンを押すとリズムがすぐにスタートします。伴奏鍵域でコードを弾くと、ベースやコードパートなどの演奏が付きます。

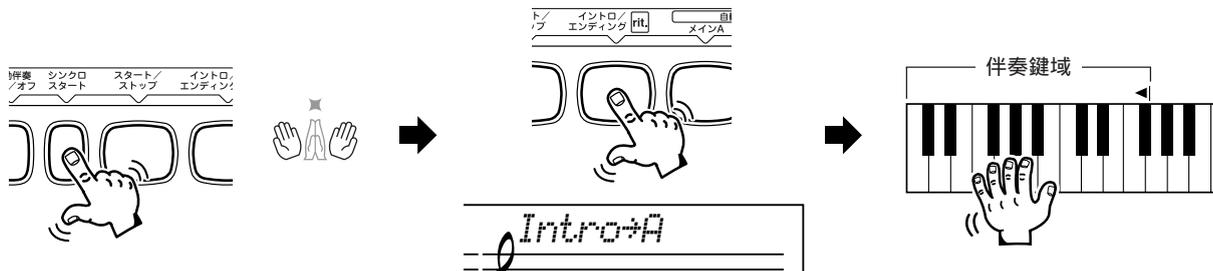


スタート/ストップボタンを押すと、選ばれているスタイルのリズムだけがスタートします。また、スタイルにスタイルナンバー81~100(スタイルカテゴリー：ピアノスト)が選ばれている場合は何も鳴りません。

イントロシンクロスタート

シンクロスタートボタンを押すとシンクロスタート待機状態になり、手拍子アイコンが点滅します。イントロ/エンディングボタンを押すとイントロセクションで始まるシンクロスタート待機状態になります。

伴奏鍵域でコードを弾くと、自動伴奏がイントロセクションからスタートし、メインA、またはBセクションへ移行します。(39ページ参照)



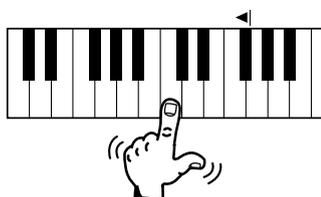
自動伴奏のコードの押さえ方

基本的な押さえ方として、シングルフィンガーとフィンガードの2種類があります。PSR-195/79は、どちらを使用してもコードを自動的に判断するマルチフィンガリングという機能を搭載しています。

シングルフィンガー コードの簡単な押さえ方
 フィンガード 通常のコードの押さえ方

鍵盤の◀より左の伴奏鍵域でコードを弾いてください。

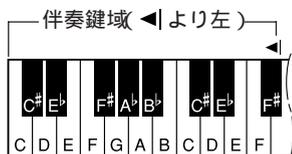
シングルフィンガー



伴奏鍵域で、3本以内の指を使って、メジャー、マイナー、セブンス、マイナーセブンスのコードを演奏することができます。



ルートキー(根音)と押さえる鍵盤



シングルフィンガーのコードの押さえ方



・メジャー(M)コード
 ルートキー(根音)を押さえてください。



・マイナー(m)コード
 ルートキーと、ルートキーより左側の黒鍵を同時に押さえてください。

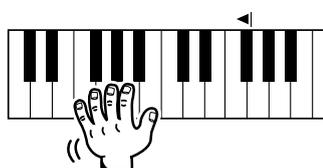


・セブンス(7)コード
 ルートキーと、ルートキーより左側の白鍵を同時に押さえてください。



・マイナーセブンス(m7)コード
 ルートキーと、ルートキーより左側の黒鍵と白鍵を同時に押さえてください。

フィンガード



伴奏鍵域でコードを押さえると、自動的にコード名を検出し、スタイルに合った伴奏が演奏されます。



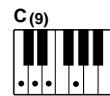
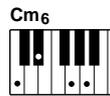
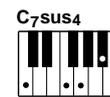
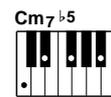
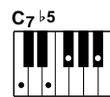
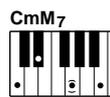
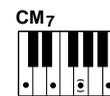
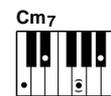
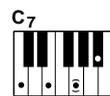
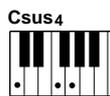
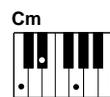
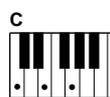
右図でカッコ()内の鍵盤は押さえなくてもかまいません。

コードはすべて基本形で書かれていますが、その転回形も可能です。ただし、以下の場合を例外とします。

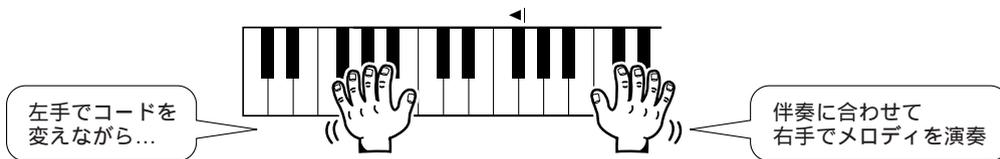
- ・ m6とm7♭5はインターバルが同じです。押鍵の最低音がm6の根音になっている場合m6とみなし、それ以外の転回形はm7♭5とみなします。
- ・ aug、dim(7)は押鍵の最低音を根音とみなします。
- ・ 7♭5は押鍵の最低音を、根音または♭7とみなします。
- ・ 7augはaug、dim7はdimとみなします。

「Bm6」「B♭m6」「Baug」は認識されません。

フィンガードのコードの押さえ方



自動伴奏に合わせてメロディ演奏

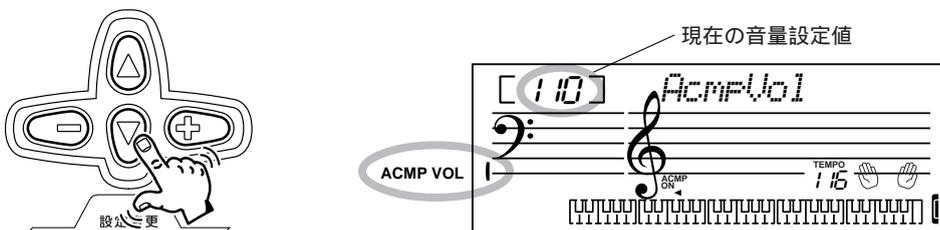


自分の演奏しやすいテンポに調整しましょう。(22ページ「テンポの調整」)

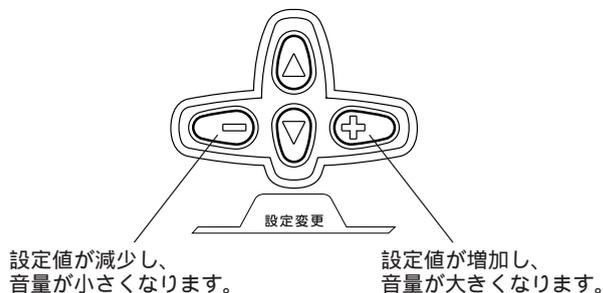
自動伴奏音量の調整

自動伴奏全体の音量を調節して、鍵盤演奏とのバランスをとります。

1 ディスプレイに「AcmpVol」が表示されるまで設定変更 ボタンを繰り返し押します。



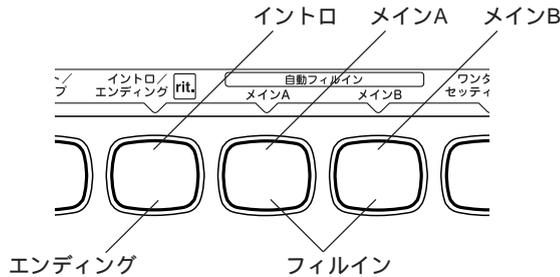
2 設定変更 +] [- ボタンを押して、自動伴奏の音量を000～127の範囲で変更します。



設定変更 +] [- ボタンを同時に押すと、初期設定値の「110」に戻ります。

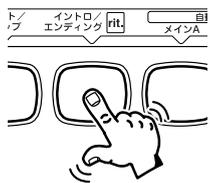
セクション(伴奏のパターン)の切り替え

自動伴奏には、イントロ、メインA/B、フィルイン、エンディングのセクションがあります。曲の構成に合わせてセクションを変えることにより、表情豊かな演奏をすることができます。

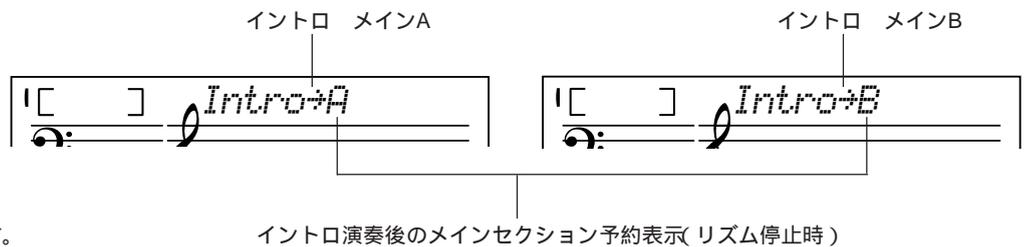


イントロセクション(イントロ/エンディングボタン)

曲のスタート前にこのボタンを押すと、イントロ(曲の始まり)にふさわしいフレーズでスタートします。イントロセクションの演奏が終了すると、メインセクションに移行します。



リズムスタート前に
イントロボタンを押します。

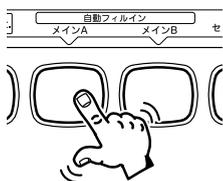


「Intro A(B)」表示中にメインB(A)ボタンを押すと、イントロ演奏後のメインセクションを変更できます。

「Intro A(B)」表示中にもう一度イントロ/エンディングボタンを押すと、イントロがキャンセルされ、ディスプレイにはスタート後に演奏されるメインセクション「Main A(B)」が表示されます。

メインセクション(メインA/Bボタン)

メインセクションには、A/B2つのバリエーションがあります。伴奏演奏中にメインA/Bボタンを押して切り替えます(切り替え時に自動的にフィルインが演奏されます)。



スタート前(リズム停止中)にメインA/Bボタンを押す(セクション予約)、またはスタート後にメインA/Bボタンを押します。

フィルインセクション(メインA/Bボタン)

フィルインは曲の流れに区切りをつけて演奏を盛り上げます。演奏中にメインA/Bボタンを押すと、演奏状況に応じて最適なフィルインが自動的に演奏され(自動フィルイン)、伴奏にアクセントを付けることができます。



スタイルにスタイルナンバー81~100(スタイルカテゴリー:ピアニスト)が選ばれている場合は、フィルインは演奏されません。
小節内の最終拍以降に、メインA/Bボタンを押すと、次の小節からフィルインが始まります。
メインA/Bボタンを押し続けると、フィルインが繰り返し演奏されます。

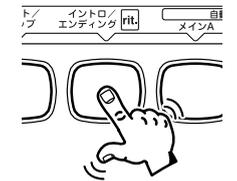


エンディングセクション(イントロ/エンディングボタン)

曲の最後にこのボタンを押すと、エンディング(曲の終り)にふさわしいフレーズを演奏して終わります。



イントロ/エンディングボタンを押すと、次の小節からエンディングが演奏されます。
エンディング演奏中にイントロ/エンディングボタンを押すと、演奏にリタルダンドがかかります(だんだん遅くなってストップします)。

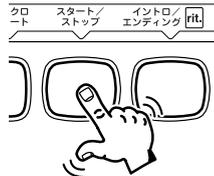


自動伴奏のストップ

自動伴奏のストップ方法には、以下の2種類があります。

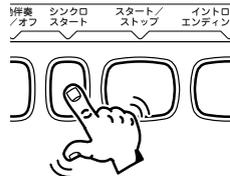
ストップ

スタート/ストップボタン



すぐにストップします。

シンクロスタートボタン



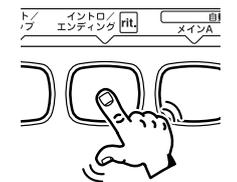
すぐにストップし、シンクロスタート待機状態になります。

エンディング

エンディングの演奏で曲を終わりたい場合は、イントロ/エンディングボタンを押してください。

ボタンを押した次の小節からエンディングを演奏し、伴奏がストップします。

また、エンディングセクション演奏中にもう一度イントロ/エンディングボタンを押すと、リタルダンド(rit.)がかかります。エンディングセクションの演奏前にもう一度イントロ/エンディングボタンを押すと、エンディングの最初からリタルダンド(rit.)がかかります。

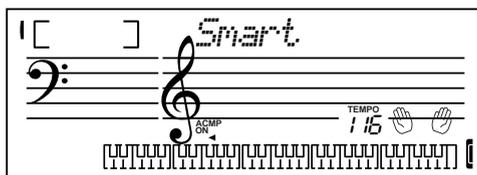


コードガイドを活用しよう

PSR-195/79のコードガイドは、コードの勉強に役立つ機能です。コードガイドには、弾きたいコードを指1本で演奏できる「ワンキーコード」と、コードの構成音を調べることができる「和音ガイド」の2種類があります。

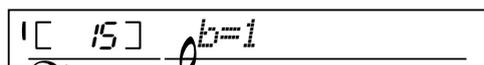
ワンキーコードを使って、指一本でコード演奏

- 1 「スタイルを選ぶ」(35ページ)を参照して、STYLE(スタイル)モードを選び、次に演奏したい曲に合ったスタイルを選びます。
- 2 コードガイドボタンを押して、「Smart(ワンキーコード)」を選びます。



- 3 演奏したい曲の「調」を設定します。

[+] [-] ボタン、またはナンバーボタン[1]~[0]で設定します。



「調」は、楽譜に書かれている「#」や「b」の数で設定します。

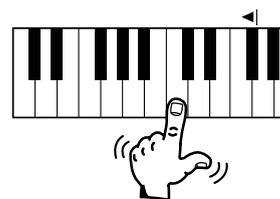


ナンバー	#, bの数	調
01	#/b=0	八長調、またはイ短調 C、またはAm)
02	#=1	ト長調、またはホ短調 G、またはEm)
03	#=2	ニ長調、またはロ短調 D、またはBm)
04	#=3	イ長調、または嬰へ短調 A、またはF#m)
05	#=4	ホ長調、または嬰八短調 E、またはC#m)
06	#=5	ロ長調、または嬰ト短調 B、またはG#m)
07	#=6	嬰へ長調、または嬰ニ短調 F#、またはD#m)
08	#=7	嬰八長調、または嬰イ短調 C#、またはA#m)
09	b=7	変八長調、または変イ短調 Cb、またはAbm)
10	b=6	変ト長調、または変ホ短調 Gb、またはEbم)
11	b=5	変ニ長調、または変ロ短調 Db、またはBbm)
12	b=4	変イ長調、またはへ短調 Ab、またはFm)
13	b=3	変ホ長調、または八短調 Eb、またはCm)
14	b=2	変ロ長調、またはト短調 Bb、またはGm)
15	b=1	へ長調、またはニ短調 F、またはDm)

- 4 自動伴奏をスタートし(35ページ参照)、コードを指1本で押さえます。

例)調を「F(b=1)」に設定した場合

楽譜のコードネーム	F	Dm	Gm	C
押さえるルート音				

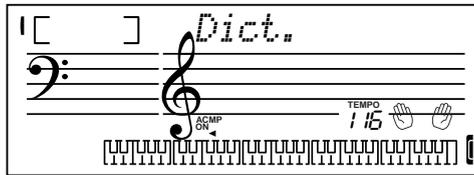
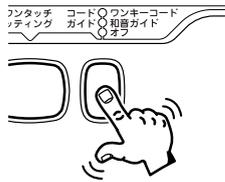


ルート(根音)を押さえるだけでコードタイプが自動的に選ばれるので、左手に気をつかわずに、右手でメロディが弾けます。

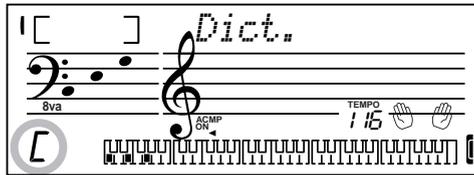
和音ガイドでコードを調べよう

楽譜に書かれたコードを、和音としてどのように押さえるのか(37ページ「フィンガード」参照)を、辞書をひくようにディスプレイで勉強することができます。

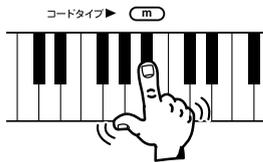
- 1 STYLE(スタイル)モードを選び、コードガイドボタンを押して、「Dict(和音ガイド)」を選びます。



- 2 たとえば「Cm」の押さえ方は、次の手順で操作します。
鍵盤の上にかかれた「ルート音」から「C」の鍵盤を押します(音は鳴りません)。設定されたルート音はディスプレイに表示されます。



- 3 鍵盤の上にかかれた「コードタイプ」から「m」(マイナー)の鍵盤を押します(音は鳴りません)。設定されたコード(ルート音+コードタイプ)の押さえ方が、ディスプレイに楽譜表示と鍵盤イラストで表示されます。



楽譜(コード構成音)+ 鍵盤で押さえる位置



このように押さえ方を知らないコードを入力すれば、そのコードの構成音や押さえ方が勉強できます。ディスプレイにしたがって、左手でコードを押さえてみましょう。コードを正しく押さえると、コード名が点滅します。



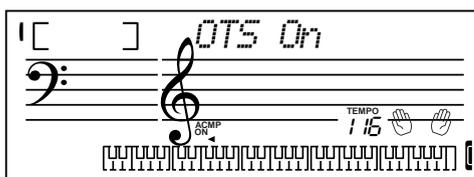
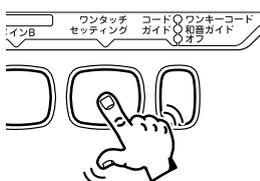
BM7のように1つの音符に「#」と「#」, または「b」と「b」が存在する場合、ディスプレイの制約で楽譜表示ができない場合があります。



スタイルに合ったボイスを選ぶには... (ワンタッチセッティング)

STYLE(スタイル)モードで、ワンタッチセッティングボタンを押すと、自動的に現在選ばれているスタイルに最適なボイスなどの設定が呼び出され、たいへん便利です。また、マルチパッドも最適なバンクが呼び出されます。

STYLE(スタイル)モードでワンタッチセッティングボタンを押すと、ワンタッチセッティングがオンになります。



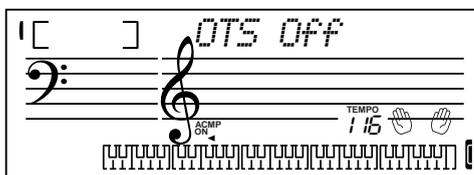
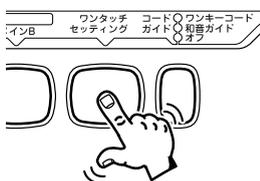
ワンタッチセッティングの設定内容

- ・ボイス
- ・マルチパッドバンク
- ・テンポ
- ・伴奏音量
- ・自動伴奏「オン」
- ・シンクロスタート待機状態(スタイル停止時)



ワンタッチセッティングがオンの状態でスタイルを変更すると、変更したスタイルに最適な設定が呼び出されます。

もう一度ワンタッチセッティングボタンを押すと、ワンタッチセッティングがオフになります。

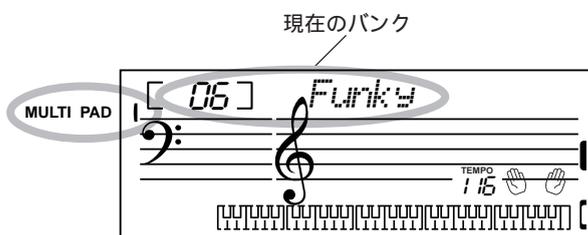
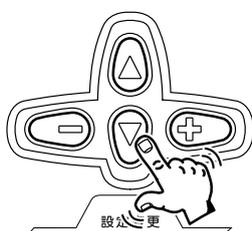


マルチパッドを鳴らすには...

PSR-195/79のマルチパッドには、40種類(2パッド×20バンク)のフレーズやドラムサウンドなどが入っています。演奏中にパッドを押すだけで、それらのフレーズやサウンドを鳴らすことができます。

マルチパッドバンクの選びかた/鳴らしかた

- 1 ディスプレイにマルチパッドバンク名(「06 Funky」など)が表示されるまで設定変更または ボタンを繰り返し押します。



- 2 設定変更 +] [-] ボタンを押して、バンクを選びます。(49ページ「マルチパッドバンクリスト」参照)



バンクのナンバーが
1小さくなります。

バンクのナンバーが
1大きくなります。

- 3 マルチパッド1/2を押すと、そのパッドの演奏が始まります。



マルチパッドの中には伴奏鍵域で検出されたコードに合わせて鳴るものもあります。ワンタッチセッティングをオンにすると、スタイルに合ったバンクが自動的に選ばれます。



MIDIを使うとこんなことができる

PSR-195/79のリアパネルにはMIDI端子(MIDI IN/MIDI OUT)があります。MIDI機能を活用することにより、PSR-195/79の機能を拡張することができます。

MIDIについて

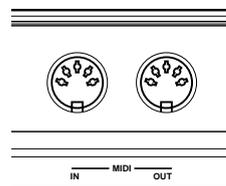
MIDI(ミディ)とは、「Musical Instrument Digital Interface」の略で、「電子楽器間のデジタル通信」という意味です。MIDIは電子楽器どうし(または、コンピューターなどと)で演奏情報のやりとりを行うために生まれた世界共通の規格です。複数のMIDI楽器(機器)をケーブルで接続すれば、機器間でさまざまな演奏情報が送受信でき、より高度な演奏が可能になります。

- MIDI IN端子 他のMIDI機器からMIDI信号を受信します。
- MIDI OUT端子 PSR-195/79の演奏情報をMIDI信号として他のMIDI機器へ送信します。



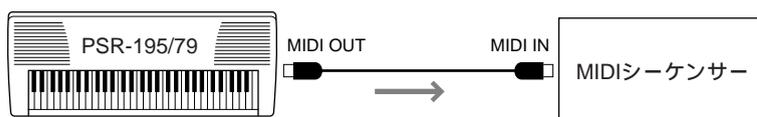
MIDI機器の接続には専用のMIDIケーブル(別売)が必要です。楽器店などでお買い求めください。

長いケーブルを使用すると、エラーが生じる場合があります。ケーブルは15m以内のものをご使用ください。



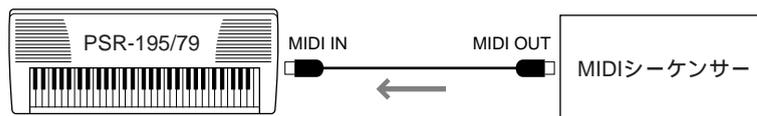
MIDIを使ってできること

PSR-195/79のMIDI OUT端子と、他のMIDIシーケンサーのMIDI IN端子を接続



PSR-195の演奏(キーオン/キーオフ)をMIDIシーケンサーに録音できます。

PSR-195/79のMIDI IN端子と、他のMIDIシーケンサーのMIDI OUT端子を接続



MIDIシーケンサーに録音した演奏を、PSR-195/79で再生します。



PSR-195/79は独自の音色配列を採用しているため、PSR-195/79の演奏をMIDIシーケンサーに録音した場合、再生時にはPSR-195/79で再生することをおすすめします。他の音源などでは正しく再生されない場合があります。

SONG(ソング)モードでは、MIDIデータを送受信できません。

外部音源では、オクターブ移動して再生する場合があります。

デュアル音色は外部ではたらかない場合があります。

ボイスリスト

最大同時発音数について

PSR-195/79の最大同時発音数は16音ですが、デュアル音色やスプリット音色、自動伴奏、ソングなどを含めたすべての発音数の合計が16音ということです。したがって自動伴奏やソングの再生などで発音している分だけ、鍵盤演奏の発音数は減少します。16音以上になると、後着優先で発音します。

なお、PSR-195/79のボイスの中には、2音以上使って発音しているものがあります。これらは1音の発音が2音以上の発音に相当します。各ボイスごとの使用発音数は、次のリストを参照してください。(リスト内の発音数は、そのボイスの使用する最大の使用発音数を示していますが、音程によってはこれ以下の使用発音数になるものもあります。)



MIDIを使ってPSR-195/79のボイスを鳴らす場合は、下記のプログラムチェンジナンバーを使用してください。また、必要に応じてバンクMSB/LSBを設定してください。ドラムキット以外を選ぶ場合は「バンクMSB = 00H、LSB = 70H」に、ドラムキット(ボイスナンバー90, 100)を選ぶ場合は「バンクMSB = 7FH、LSB = 00H」に設定します。

MIDIを使ってPSR-195/79のボイス鳴らす場合、ハーモニー音色やエコー音色は効果が付きません。

ボイス No.	プログラムチェンジNo.	ボイスネーム(PSR-195)	使用発音数(PSR-195)	ボイスネーム(PSR-79)	使用発音数(PSR-79)
1	0	グランドピアノ(GRAND PIANO)	2	グランドピアノ(GRAND PIANO)	2
2	1	ピアノ(PIANO)	1	ピアノ(PIANO)	1
3	2	ホンキートンクピアノ(HONKY-TONK)	2	ホンキートンクピアノ(HONKY-TONK)	2
4	3	エレクトリックピアノ 1(E PIANO 1)	2	エレクトリックピアノ 1(E PIANO 1)	2
5	4	エレクトリックピアノ 2(E PIANO 2)	2	エレクトリックピアノ 2(E PIANO 2)	2
6	5	エレクトリックピアノ 3(E PIANO 3)	1	エレクトリックピアノ 3(E PIANO 3)	1
7	6	エレクトリックピアノ 4(E PIANO 4)	1	エレクトリックピアノ 4(E PIANO 4)	1
8	7	ハーブシコード(HARPSICHORD)	2	ハーブシコード(HARPSICHORD)	2
9	8	クラビ(CLAVI)	1	クラビ(CLAVI)	1
10	9	チェレスタ(CELESTA)	1	チェレスタ(CELESTA)	1
11	10	エレクトリックオルガン 1(E ORGAN 1)	2	エレクトリックオルガン 1(E ORGAN 1)	2
12	11	エレクトリックオルガン 2(E ORGAN 2)	2	エレクトリックオルガン 2(E ORGAN 2)	2
13	12	エレクトリックオルガン 3(E ORGAN 3)	1	エレクトリックオルガン 3(E ORGAN 3)	1
14	13	エレクトリックオルガン 4(E ORGAN 4)	1	エレクトリックオルガン 4(E ORGAN 4)	1
15	14	チャーチオルガン 1(CHURCH ORG 1)	2	チャーチオルガン 1(CHURCH ORG 1)	2
16	15	チャーチオルガン 2(CHURCH ORG 2)	2	チャーチオルガン 2(CHURCH ORG 2)	2
17	16	フルオルガン(FULL ORGAN)	2	フルオルガン(FULL ORGAN)	2
18	17	ウェーブオルガン(WAVE ORGAN)	2	ウェーブオルガン(WAVE ORGAN)	2
19	18	アコーディオン(ACCORDION)	2	アコーディオン(ACCORDION)	2
20	19	ハーモニカ(HARMONICA)	1	ハーモニカ(HARMONICA)	1
21	20	ソフトギター(SOFT GUITAR)	1	ソフトギター(SOFT GUITAR)	1
22	21	フォークギター(FOLK GUITAR)	1	フォークギター(FOLK GUITAR)	1
23	22	12弦ギター(12ST GUITAR)	2	12弦ギター(12ST GUITAR)	2
24	23	ジャズギター(JAZZ GUITAR)	1	ジャズギター(JAZZ GUITAR)	1
25	24	エレクトリックギター(E GUITAR)	2	エレクトリックギター(E GUITAR)	2
26	25	ディストーションギター(DIST GUITAR)	2	ディストーションギター(DIST GUITAR)	2
27	26	ウッドベース(WOOD BASS)	1	ウッドベース(WOOD BASS)	1
28	27	フィンガーベース(FINGER BASS)	1	フィンガーベース(FINGER BASS)	1
29	28	ミュートベース(MUTE BASS)	1	ミュートベース(MUTE BASS)	1
30	29	スラップベース(SLAP BASS)	1	スラップベース(SLAP BASS)	1
31	30	ストリングス(STRINGS)	1	ストリングス(STRINGS)	1
32	31	バイオリン(VIOLIN)	1	バイオリン(VIOLIN)	1
33	32	チェロ(CELLO)	1	チェロ(CELLO)	1
34	33	ハープ(HARP)	1	ハープ(HARP)	1
35	34	シタール(SITAR)	1	シタール(SITAR)	1
36	35	バンジョー(BANJO)	1	バンジョー(BANJO)	1
37	36	ウクレレ(UKULELE)	1	ウクレレ(UKULELE)	1
38	37	ビブラフォン(VIBRAPHONE)	1	ビブラフォン(VIBRAPHONE)	1
39	38	マリンバ(MARIMBA)	1	マリンバ(MARIMBA)	1
40	39	スティールドラム(STEEL DRUMS)	1	スティールドラム(STEEL DRUMS)	1

ボイス No.	プログラムチェンジNo.	ボイスネーム(PSR-195)	使用発音数(PSR-195)	ボイスネーム(PSR-79)	使用発音数(PSR-79)
41	40	トランペット(TRUMPET)	1	トランペット(TRUMPET)	1
42	41	トロンボーン(TROMBONE)	1	トロンボーン(TROMBONE)	1
43	42	ミュートトランペット(MUTE TRPET)	1	ミュートトランペット(MUTE TRPET)	1
44	43	フレンチホルン(FRENCH HORN)	1	フレンチホルン(FRENCH HORN)	1
45	44	ブラスセクション(BRASS SECT)	1	ブラスセクション(BRASS SECT)	1
46	45	アルトサククス(ALTO SAX)	1	アルトサククス(ALTO SAX)	1
47	46	テナーサククス(TENOR SAX)	1	テナーサククス(TENOR SAX)	1
48	47	クラリネット(CLARINET)	1	クラリネット(CLARINET)	1
49	48	フルート(FLUTE)	1	フルート(FLUTE)	1
50	49	パンフルート(PAN FLUTE)	1	パンフルート(PAN FLUTE)	1
51	50	シックリード(THICK LEAD)	2	シックリード(THICK LEAD)	2
52	51	シンプルリード(SIMPLE LEAD)	1	シンプルリード(SIMPLE LEAD)	1
53	52	シックソウトゥース(THICK SAW)	2	シックソウトゥース(THICK SAW)	2
54	53	シンプルソウトゥース(SIMPLE SAW)	1	シンプルソウトゥース(SIMPLE SAW)	1
55	54	シンセベース(SYNTH BASS)	1	シンセベース(SYNTH BASS)	1
56	55	シンセストリングス(SY STRINGS)	1	シンセストリングス(SY STRINGS)	1
57	56	シンセブラス 1(SY BRASS 1)	2	シンセブラス 1(SY BRASS 1)	2
58	57	シンセブラス 2(SY BRASS 2)	1	シンセブラス 2(SY BRASS 2)	1
59	58	ライジング(RISING)	1	ライジング(RISING)	1
60	59	スロースtrings(SLOW STRS)	1	スロースtrings(SLOW STRS)	1
61	60	ピアノトリオ(PIANO TRIO)	3	ピアノトリオ(PIANO TRIO)	3
62	61	ピアノカントリー(PNO COUNTRY)	2	ピアノカントリー(PNO COUNTRY)	2
63	62	エレピトリオ(E PNO TRIO)	3	エレピトリオ(E PNO TRIO)	3
64	63	ハーブシコードトリオ(HARPSI TRIO)	3	ハーブシコードトリオ(HARPSI TRIO)	3
65	64	オルガントリオ(E ORG TRIO)	3	オルガントリオ(E ORG TRIO)	3
66	65	ビブラフォンデュエット(VIBES DUET)	2	ビブラフォンデュエット(VIBES DUET)	2
67	66	トランペットデュエット(TRP DUET)	2	トランペットデュエット(TRP DUET)	2
68	67	ホルンデュエット(HORN DUET)	2	ホルンデュエット(HORN DUET)	2
69	68	クラリネットトリオ(CLARINET TR)	3	クラリネットトリオ(CLARINET TR)	3
70	69	フルートデュエット(FLUTE DUET)	2	フルートデュエット(FLUTE DUET)	2
71	70	ウッドベース / ピアノ(WD BASS/PNO)	1	ウッドベース / ピアノ(WD BASS/PNO)	1
72	71	ストリングス / ピアノ(STRINGS/PNO)	1	ストリングス / ピアノ(STRINGS/PNO)	1
73	72	ベース / エレピ(FN BA/E PNO)	1	ベース / エレピ(FN BA/E PNO)	1
74	73	スラップベース / クラビ(SL BA/CLAVI)	1	スラップベース / クラビ(SL BA/CLAVI)	1
75	74	ベース / オルガン(FN BA/E ORG)	1	ベース / オルガン(FN BA/E ORG)	1
76	75	ベース / フォークギター(FN BA/FK GT)	1	ベース / フォークギター(FN BA/FK GT)	1
77	76	ハーブ / バイオリン(HARP/VIOLIN)	1	ハーブ / バイオリン(HARP/VIOLIN)	1
78	77	ホルン / トランペット(HORN/TRP)	1	ホルン / トランペット(HORN/TRP)	1
79	78	シンセベース / ブラス(SY B/BRS SEC)	1	シンセベース / ブラス(SY B/BRS SEC)	1
80	79	ピアノ / フルード(PIANO/FLUTE)	1	ピアノ / フルード(PIANO/FLUTE)	1
81	80	ピアノ(PIANO)	1	ピアノ(PIANO)	1
82	81	エレクトリックピアノ(E PIANO)	1	エレクトリックピアノ(E PIANO)	1
83	82	ハーブシコード(HARPSICHORD)	1	ハーブシコード(HARPSICHORD)	1
84	83	チェレスタ(CELESTA)	1	チェレスタ(CELESTA)	1
85	84	フォークギター(FOLK GUITAR)	1	フォークギター(FOLK GUITAR)	1
86	85	バンジョー(BANJO)	1	バンジョー(BANJO)	1
87	86	ビブラフォン(VIBRAPHONE)	1	ビブラフォン(VIBRAPHONE)	1
88	87	マリンバ(MARIMBA)	1	マリンバ(MARIMBA)	1
89	88	スティールドラム(STEEL DRUMS)	1	スティールドラム(STEEL DRUMS)	1
90	*1	ドラムキット(DRUM KIT)	1	ドラムキット(DRUM KIT)	1
91	90	ピアノコンチェルト(PNO CONCE)	2	ピアノコンチェルト(PNO CONCE)	2
92	91	エレピコンチェルト(E PNO CONCE)	2	エレピコンチェルト(E PNO CONCE)	2
93	92	フェアリーランド(FAIRY LAND)	2	フェアリーランド(FAIRY LAND)	2
94	93	ムードギター(MOOD GUITAR)	2	サステインピアノ(SUS PIANO)	1
95	94	リッチギター(RICH GUITAR)	2	サステインエレピ1(SUS E PNO1)	1
96	95	ホットオルガン(HOT ORGAN)	2	サステインエレピ2(SUS E PNO2)	1
97	96	バイオリン(EXCEL VIOLIN)	2	サステインエレキギター(SUS E GUITAR)	1
98	97	クリスタル(CRYSTAL)	2	サステインビブラフォン(SUS VIBRAPHONE)	1
99	98	スターシップ(STAR SHIP)	2	サステインストリングス(SUS STRINGS)	1
100	*2	ドラムキット(DRUM KIT)	1	ドラムキット(DRUM KIT)	1

*1...MSB = 7FH, LSB = 00H, プログラムチェンジNo. = 2

*2...MSB = 7FH, LSB = 00H, プログラムチェンジNo. = 1

ボイスリスト

ソングに使われているボイスの中には、パネルからは選択できないものがあります。次のリストを参考に、MIDIを使ってプログラムチェンジナンバーをPSR-195/79に送信すれば、それらのボイスを鳴らすことができます。この時、バンクMSB/LSBは「バンクMSB = 00H、LSB = 00H」に設定します。

プログラム チェンジNo.	ボイスネーム	使用発音数
0	ピアノ(Piano)	1
3	ホンキートンクピアノ(Honky-tonk Piano)	2
4	エレクトリックピアノ1(Electric Piano 1)	1
5	エレクトリックピアノ2(Electric Piano 2)	1
6	ハープシコード(Harpsichord)	1
7	クラビ(Clavi)	1
8	チェレスタ(Celesta)	1
11	ビブラフォン(Vibraphone)	1
12	マリimba(Marimba)	1
16	エレクトリックオルガン1(Electric Organ 1)	1
17	エレクトリックオルガン2(Electric Organ 2)	1
19	チャーチオルガン(Church Organ)	1
20	フルオルガン(Full Organ)	2
21	アコーディオン(Accordion)	1
22	ハーモニカ(Harmonica)	1
23	ウェーブオルガン(Wave Organ)	2
24	ソフトギター(Soft Guitar)	1
25	フォークギター(Folk Guitar)	1
26	ジャズギター(Jazz Guitar)	1
27	エレクトリックギター(Electric Guitar)	1
28	12げんギター(12-String Guitar)	2
29	リッチギター(Rich Guitar)	2
30	ディストーションギター(Distortion Guitar)	1
31	ウクレレ(Ukulele)	1
32	ウッドベース(Wood Bass)	1
33	フィンガーベース(Finger Bass)	1
34	ミュートベース(Mute Bass)	1
36	スラップベース(Slap Bass)	1
38	シンセベース(Synth Bass)	1
40	バイオリン(Violin)	1
42	チェロ(Cello)	1
46	ハープ(Harp)	1
49	ストリングス(Strings)	1
51	シンセストリングス(Synth Strings)	1
56	トランペット(Trumpet)	1
57	トロンボーン(Trombone)	1
59	ミュートトランペット(Muted Trumpet)	1
60	フレンチホルン(French Horn)	1
61	ブラスセクション(Brass Section)	1

プログラム チェンジNo.	ボイスネーム	使用発音数
63	シンセ brass(Synth Brass)	1
65	アルトサックス(Alto Sax)	1
66	テナーサックス(Tenor Sax)	1
71	クラリネット(Clarinet)	1
73	フルート(Flute)	1
75	パンフルート(Pan Flute)	1
80	リード(Lead)	1
81	ソウトゥーズ(Sawtooth)	1
82	ライジング(Rising)	1
88	ピアノコンチェルト(Piano Concerto)	2
89	エレピコンチェルト(Electric Piano Concerto)	2
90	フェアリーランド(Fairy land)	2
91	ホットオルガン(Hot Organ)	2
92	ムードギター(Mood Guitar)	2
93	バイオリン(Excel Violin)	2
94	スターシップ(Star ship)	2
95	スロースtrings(Slow Strings)	1
98	クリスタル(Crystal)	2
104	シタール(Sitar)	1
105	バンジョー(Banjo)	1
106	サステインピアノ(Sustain Piano)	1
107	サステインエレピ1(Sustain E.Piano 1)	1
108	サステインエレピ2(Sustain E.Piano 2)	1
109	サステインエレキギター(Sustain E.Guitar)	1
110	サステインビブラフォン(Sustain Vibraphone)	1
111	サステインストリングス(Sustain Strings)	1
114	スチールドラム(Steel Drums)	1
117	サウンドエフェクト(Sound Effect)	1
118	ウッドベース/ピアノ(Wood Bass / Piano)	1
119	ストリングス/ピアノ(Strings / Piano)	1
120	ベース/エレピ(Finger Bass / Electric Piano)	1
121	スラップベース/クラビ(Slap Bass / Clavi)	1
122	ベース/オルガン(Finger Bass / Electric Organ)	1
123	ベース/フォークギター(Finger Bass / Folk Guitar)	1
124	ハープ/バイオリン(Harp / Violin)	1
125	ホルン/トランペット(Horn / Trumpet)	1
126	シンセベース/ブラス(Synth Bass / Brass Section)	1
127	ピアノ/フルート(Piano / Flute)	1

マルチパッドバンクリスト

バンクNo.	バンク名	ディスプレイ
1	ピアニスト1	Pianist1
2	ピアニスト2	Pianist2
3	ギタープレイ	Gtr.Play
4	ブラス	Brass
5	ブラスヒット	BrassHit
6	ファンキー	Funky
7	テクノ1	Techno1
8	テクノ2	Techno2
9	アルペジオ	Arpeggio
10	トゥインクル1	Twinkle1
11	トゥインクル2	Twinkle2
12	クリスタル	Crystal
13	バード	Bird
14	アフリカ	Africa
15	ドラムキット	DrumKit
16	タム・フラム	Tom_Flam
17	ドラム・シーケンス	Drum_Seq
18	ラテンパーカッション	LatPerc
19	ボンゴ・シーケンス	BongoSeq
20	ティンパレス	Timbales

MIDIインプリメンテーションチャート

[ポータブルキーボード]
Model: PSR-195, PSR-79

Date: 1998. 1. 27
Version: 1.0

MIDI インプリメンテーションチャート

ファンクション		送信	受信	備考
ベーシック チャンネル	電源ON 設定可能	1 ~ 7, 10チャンネル X	1 ~ 7, 10チャンネル X	
モード	電源ON メッセージ 代用	モード3 X *****	モード3 X X	
ノート ナンバー	音域	0 ~ 127 *****	0 ~ 127 0 ~ 127	
ベロシティー	ノートオン ノートオフ	O 9nH, v=1 ~ 127 X 9nH, v=0	O 9nH, v=1 ~ 127 X 9nH, v=0 or 8nH	
アフター タッチ	キー別 チャンネル別	X X	X X	
ピッチベンダー		X	X	
コントロール	0, 32 1 6, 38 7 10 11 64 66 84 91 96 97 100, 101 120 121	O X X O O X O X O X X X X X X X	1 O X X O O X O X X X X X X X X	1 バンクセレクト MSB, LSB モジュレーション デプス データエントリー MSB, LSB ボリューム パン エクスプレッション サステイン ソステヌート ポルタメント コントロール リバーブデプス RPN データ インクリメント RPN データ デクリメント RPN LSB, MSB オールサウンド オフ リセット オール コントローラー
プログラム チェンジ	設定可能範囲	O *****	2 O 2	
エクスクルーシブ		O	3 O 3	
コモン	ソング ポジション ソング セレクト チューン	X X X	X X X	
リアル	クロック コマンド	X X	X X	
その他	ローカル ON/OFF オール ノート オフ アクティブ センス リセット	X X O X	X X O X	

モード1 : オムニ オン、ポリ
モード3 : オムニ オフ、ポリ

モード2 : オムニ オン、モノ
モード4 : オムニ オフ、モノ

: あり
x : なし

- 1 バンクセレクト
 - ・MSBはメロディ音色/リズム音色の切り替えに用いられます。
 - MSB = 00H : メロディ音色
 - MSB = 7FH : リズム音色
 - ・LSBは音色リストを参考にしてください。
- 2 プログラムチェンジ
 - ・プログラムチェンジの値は音色リストを参考にしてください。
- 3 エクスクルーシブ
<GMシステムオン>
FOH, 7EH, 7FH, 09H, 01H, F7H
 - ・全てのデータの設定値を初期設定値に戻します。
- 4 ソングモードでは、一切のMIDIメッセージの送受信が行われません。

故障かな?と思ったら

現象	原因	解決方法
電源入/切スイッチを押した時に、ポツンという音がする。	本体に電流が流れるためです。	故障ではありません。
音が歪んだり、突然出なくなったりする。 電源を入れた時の状態に戻る。	電池が消耗しています。	電池を交換してください。
音が出ない。	PHONES/AUX OUT[ヘッドフォン/外部出力]端子に、ヘッドフォンなどのプラグが接続されています。	ヘッドフォン(プラグ)を抜いてください。
STYLE(スタイル)モードでスタート/ストップボタンを押してもリズム音が鳴らない。	スタイルにスタイルナンバー81~100(スタイルカテゴリー:ピアニスト)が選ばれています。	故障ではありません。スタイルナンバー81~100が選ばれている場合は、ピアノだけの伴奏が鳴ります。
同時に押さえた鍵盤の音が全部鳴らない。	発音数には制限があります。	PSR-195/79の最大同時発音数は16です。自動伴奏やソングの演奏なども含めて最大16音の範囲で鳴らすことができます。(46ページ参照)
押さえる鍵盤によって音質や音量が異なる。	音色によっては、リアルな楽器表現を可能にするために、鍵域をいくつかに分けて楽器音をサンプリングする「マルチサンプリング」という方法で作られたものがあります。それらの音色は、音域によって音質や音量が若干異なる場合があります。	故障ではありません。
ソングが途中で止まる。	マイペース機能が働いています。	マイペースをオフにしてください。(26ページ参照)
ソングのメロディが聞こえない。	メロディオフ機能が働いています。	メロディオフをオフにしてください。(26ページ参照)
伴奏鍵域で押さえた鍵盤と、ディスプレイに表示される鍵盤が合わない。	ディスプレイには認識されたコードの情報が表示されます。	故障ではありません。認識されたコードは、常にフィンガードの押さえ方で表示されます。(37ページ参照)

オプション(別売)商品のご紹介

ヘッドフォン	HPE-150	¥4,000	...	MIDIケーブル	MIDI-03(3m)	¥1,100
	HPE-3	¥3,000	...			
キーボードスタンド	L-2L	¥4,000	...	ソフトケース	SCC-32	¥6,000
	L-2C	¥6,000	...		SCC-36	¥8,000
フットスイッチ	FC4	¥3,000	...			
	FC5	¥1,500	...			

商品の金額には、消費税は含まれておりません。

PSR-195/79仕様

	PSR-195	PSR-79
キーボード	レギュラーサイズ61鍵 C1～C6	レギュラーサイズ49鍵 C1～C5
ボイス	AWM100音色(最大同時発音数16)	
スタイル	100スタイル	
ソング	100曲	
自動伴奏		
フィンガリング	マルチフィンガリング	
コードガイド	ワンキーコード、和音ガイド	
メロディガイド	マイペース、メロディオフ	
マルチパッド	40(2パッド×20バンク)	
コントロール	電源入/切スイッチ、全体音量コントロール、設定変更、[+][−]ボタン、SONG(ソング)/VOICE(ボイス)/STYLE(スタイル)ボタン、自動伴奏オン/オフボタン、シンクロスタート(■)ボタン、スタート/ストップ(▶/◀)ボタン、イントロ/エンディング(Ⓐ↔Ⓑ)ボタン、メインA/B(自動フィルイン) [◀▶]ボタン、ワンタッチセッティング(メロディボイスチェンジ)ボタン、コードガイド(メロディガイド)ボタン、ピアノモードボタン、メトロノームボタン、ナンバーボタン[1]~[0] [+][−]ボタン、マルチパッド1/2	
リアパネル端子	DC IN 10-12V[電源アダプター]端子、PHONES/AUX OUT[ヘッドフォン/外部出力]端子、SUSTAIN[サステイン]端子(PSR-195)、MIDI IN/MIDI OUT端子	
アンプ実用 最大出力	電源アダプターPA-3B使用時	2.0W + 2.0W
	乾電池使用時	1.7W + 1.7W
PHONES/AUX OUT出力インピーダンス	77 ± 5%	
スピーカー	12cm × 2(ステレオ)	10cm × 2(ステレオ)
使用乾電池	単1乾電池(1.5V) × 6	
電池持続時間(マンガン電池使用時)	約60時間(連続デモソング演奏時、ボリューム約70%)	
使用電源アダプター	PA-3B	
消費電力(電源アダプターPA-3B)	14W	
寸法(幅×奥×高mm)	931 × 351 × 110	921 × 317 × 108
重量(kg)	4.7	3.7
付属品	電源アダプターPA-3B、譜面立て、取扱説明書、ソングブック、保証書、和文シート(PSR-195)	
オプション(別売)商品	ヘッドフォンHPE-150, HPE-3、キーボードスタンドL-2L, L-2C、フットスイッチFC4, FC5(PSR-195)、MIDIケーブルMIDI-03、ソフトケースSCC-32, SCC-36	

仕様および外観は、改良のため、予告無く変更する場合があります。

インデックス

A		シ		ヒ	
A-Bリピート	24	自動伴奏	33	ピアニスト(ピアノモード)	29
M		自動伴奏音量の調節	38	ピアノモード	29
MIDI	45	自動フィルイン	40	ピアノレパートリー (ピアノモード)	29
MIDIインプリメンテーション チャート	50	仕様	53	ビートディスプレイ	23
MIDI端子	45	小節表示	20	拍子(メトロノーム)	29
		シングルフィンガー	37		
		シンクロスタート	36	フ	
イ		ス		フィルイン(セクション)	40
一時停止	24	スタイル	33	フィンガード	37
イントロ(セクション)	39	スタート	35	フットスイッチ(PSR-195)	7
イントロシンクロスタート	36	ストップ	40	譜面立て	7
		スプリット音色	30	プログラムチェンジナンバー	46
エ		セ		ヘ	
エコー音色	30	セクション	39	ヘッドフォン	7
演奏の準備	6	セクションの切り替え	39	ホ	
エンディング(セクション)	40	設定変更	18	ボイス	30
オ		ソ		ボイスナンバー	31
オプション商品	52	ソング	26	保証とアフターサービス	55
音量の調節	18	ソングコントロール	24	マ	
カ		ソング音量の調節	23	マイペース	26
外部出力端子	7	チ		巻き戻し	24
各部の名称	8	チューニング	32	マルチパッド	44
楽譜表示	20	調(ワンキーコード)	41	マルチパッドバンク	49
カラオケ	26	テ		マルチフィンガリング	37
乾電池	6	デモ	21	メ	
ケ		デュアル音色	30	メインA/B(セクション)	39
鍵盤表示	20	電源アダプター	6	メトロノーム	29
コ		電源を入れる	18	メトロノーム音量	30
故障かな?と思ったら	52	テンポ	22	メロディオフ	26
コード(和音)	33	ト		メロディガイド	26
コードガイド	41	ドラムキット	31	メロディボイスチェンジ	28
コードタイプ(和音ガイド)	42	ドラム音色	30	モ	
コード表示	20	トランスポーズ	32	モード	19
サ		ナ		リ	
再生/停止	24	ナンバーボタン	19	リタルダンド	40
最大同時発音数	46	ハ		ル	
サステイン音色	30	ハーモニー音色	30	ルート音(和音ガイド)	42
サステイン端子(PSR-195)	7	早送り	24	ワ	
		伴奏鍵域	37	和音ガイド	42
				ワンキーコード	41
				ワンタッチセッティング	43

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのヤマハ電気音響製品サービス拠点にご連絡ください。

保証書

本機には保証書がついています。
保証書は販売店がお渡ししますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げ日から1年間です。

保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。
詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

下記の部品については、使用時間により劣化しやすいため、消耗に応じて部品の交換が必要となります。消耗部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ電気音響製品サービス拠点へご相談ください。

消耗部品の例

ポリウムコントロール、スイッチ、リレー類、接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点など

補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

持込み修理のお願い

まず本書の「故障かな?と思ったら」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。

それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へ本機をご持参ください。

製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

ヤマハ電気音響製品サービス拠点 (修理受付および修理品お持込み窓口)

北海道サービスセンター	〒064-8543	札幌市中央区南10条西1丁目1-50 ヤマハセンター内 TEL. 011-512-6108
仙台サービスセンター	〒984-0015	仙台市若林区卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F TEL. 022-236-0249
首都圏サービスセンター	〒211-0025	川崎市中川区木月1184 TEL. 044-434-3100
東京サービスステーション* (*お持込み修理のみお取扱い)	〒108-8568	東京都港区高輪2-17-11 TEL. 03-5488-6625
浜松サービスセンター	〒435-0048	浜松市上西町911 ヤマハ(株)宮竹工場内 TEL. 053-465-6711
名古屋サービスセンター	〒454-0058	名古屋市中川区玉川町2-1-2 ヤマハ(株)名古屋流通センター3F TEL. 052-652-2230
大阪サービスセンター	〒565-0803	吹田市新芦屋下1-16 ヤマハ(株)千里丘センター内 TEL. 06-877-5262
四国サービスステーション	〒760-0029	高松市丸亀町8-7(株)ヤマハミュージック神戸 高松店内 TEL. 087-822-3045
広島サービスセンター	〒731-0113	広島市安佐南区西原6-14-14 TEL. 082-874-3787
九州サービスセンター	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL. 092-472-2134
[本社] カスタマーサービス部	〒435-0048	浜松市上西町911 ヤマハ(株)宮竹工場内 TEL. 053-465-1158

ポータブル楽器に関するお問い合わせ窓口

ポータブル楽器インフォメーションセンター

〒430-8650 静岡県浜松市中沢町10-1 TEL. 053-460-1696
受付日 月曜日～金曜日(祝日およびセンターの休業日を除く)
受付時間 10:00～12:00 / 13:00～17:00

電子楽器営業部	〒108-8568	東京都港区高輪2-17-11 TEL. 03-5488-6641
ポータブル楽器営業グループ		
北海道支店 第二営業課	〒064-8543	札幌市中央区南10条西1-1-50 ヤマハセンター内 TEL. 011-512-6113
仙台支店 第二営業課	〒980-0804	仙台市青葉区大町2-2-10 住友生命仙台青葉通ビル TEL. 022-222-6147
東京支店 第二営業部 企画課	〒108-8568	東京都港区高輪2-17-11 TEL. 03-5488-5476
関東支店 第二営業課	〒108-8568	東京都港区高輪2-17-11 TEL. 03-5488-1688
名古屋支店 第二営業課	〒460-8588	名古屋市中区錦1-18-28 TEL. 052-201-5199
大阪支店 第二営業部 第二営業課	〒542-0081	大阪市中央区南船場3-12-9 心齋橋プラザビル東館 TEL. 06-252-7491
広島支店 第二営業課	〒730-8628	広島市中区紙屋町1-1-18 TEL. 082-244-3749
九州支店 第二営業課	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL. 092-472-2130

住所および電話番号は変更になる場合があります。

インターネットホームページのご案内

製品等に関する情報をホームページ上でご案内しております。ご参照下さい。

ヤマハ株式会社のホームページ <http://www.yamaha.co.jp/>



ヤマハ株式会社

M.D.G., EMI Division © 1998 Yamaha Corporation

V211480 80?PO???.?-01A0 Printed in China

